

平成 28 年度 地方創生加速化交付金に基づく研究費補助

「京都舞鶴港のクルーズ船受入機能強化に向けた比較事例研究」

報告書

平成 29 年 3 月

研究代表者：佐藤 充

共同研究者：篠原正人 Eric Hawkinson 江上直樹 張明軍

1 はじめに

政府は、観光を成長戦略の重要な柱に位置付け、国内外からの交流人口の増加を新たな需要の創出と地方創生に結びつけるビジョンを打ち出している。平成 26 年に、「観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2014」が策定され、「2020 年までに訪日外国人旅行者数 2,000 万人」の実現が目標として掲げられた。平成 28 年には、「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議（議長：内閣総理大臣）」により新たな観光ビジョンが策定され、訪日外国人旅行者数は 4,000 万人に上方修正された。（林・木下 [2015]、酒井 [2016]）

我が国の観光ビジョンでは、クルーズ船受入の拡充による地域振興に大きな期待が寄せられる。日本を含むアジアのクルーズ市場の急速な拡大が見込まれるなかで、「訪日クルーズ旅客を 2020 年に 500 万人」を合言葉に、国内各地の港湾でのクルーズ船受入が推し進められている。我が国の港湾へのクルーズ船による外国人入国者数や寄港回数をみると、いずれも年々着実に増加している。その一方で、クルーズ船の寄港地は一部の港湾に集中する傾向にあり、「2020 年に 500 万人」の実現を目指すにあたっては、その他の港湾への寄港が強く望まれるところである。（玉石 [2015]）

こうしたなかで、北近畿地域の物流・人流のゲートウェイ機能を担う京都舞鶴港においても、外航クルーズ船の入港が増加しており、なかでも今年度は 17 回を数え、昨年度の約 3 倍の入港数となった。舞鶴市は、観光客の満足度向上をめざし「みなと・まちなかのおもてなし」として、入港歓迎式典の開催、日本文化体験の実施、地元の特産品販売などの各種イベントが港内で実施している。（酒井 [2016]）

他方で、今年度、本調査研究のメンバーは、平成 28 年度「福知山公立大学研究活性化助成金」の採択プロジェクトにおいて、京都舞鶴港に寄港するクルーズ船観光客の実態に関する調査を実施した。昨年 8 月から 10 月にかけて、主にオプションツアーに参加しない観光客の動向調査及び GPS ロガーを活用した回遊性調査を行った。その結果、観光客の属性、訪問スポットと回遊ルート、そして観光消費額などが明らかになった。

しかしながら、現地での調査で、クルーズ船受入機能に係る問題点が見出されたことから、追加的な調査研究が必要となった。上記の舞鶴港での調査において、クルーズ船寄港時におけるクルーズ船の受入環境の整備、クルーズ船客の円滑な乗下船の実現、二次交通のアクセシビリティの向上、観光消費の促進、観光地情報の発信、京都舞鶴港を中心にした観光コースの設計といった諸課題が浮かび上がった。これらの項目は、寄港地の評価に結びつくものであり、クルーズ船客船の寄港地選択にも大きな影響を与える（柴崎ほか [2011]、藤生・高田 [2012]・[2014]、吉澤ほか [2013]）。

そこで、本研究は、平成 28 年度「福知山公立大学研究活性化助成金」の研究内容をより充実させるために、クルーズ船の受入機能に着目して、京都舞鶴港と他のクルーズ船受入港の事例との比較事例調査に取り組んだ。なお、本研究の成果は、京都府商工労働観光部や舞鶴市産業振興部と共有し、来年度以降にクルーズ船受入数の増加が見込まれる京都舞鶴港の受入機能の強化に資するものとする。

2 本研究の概要

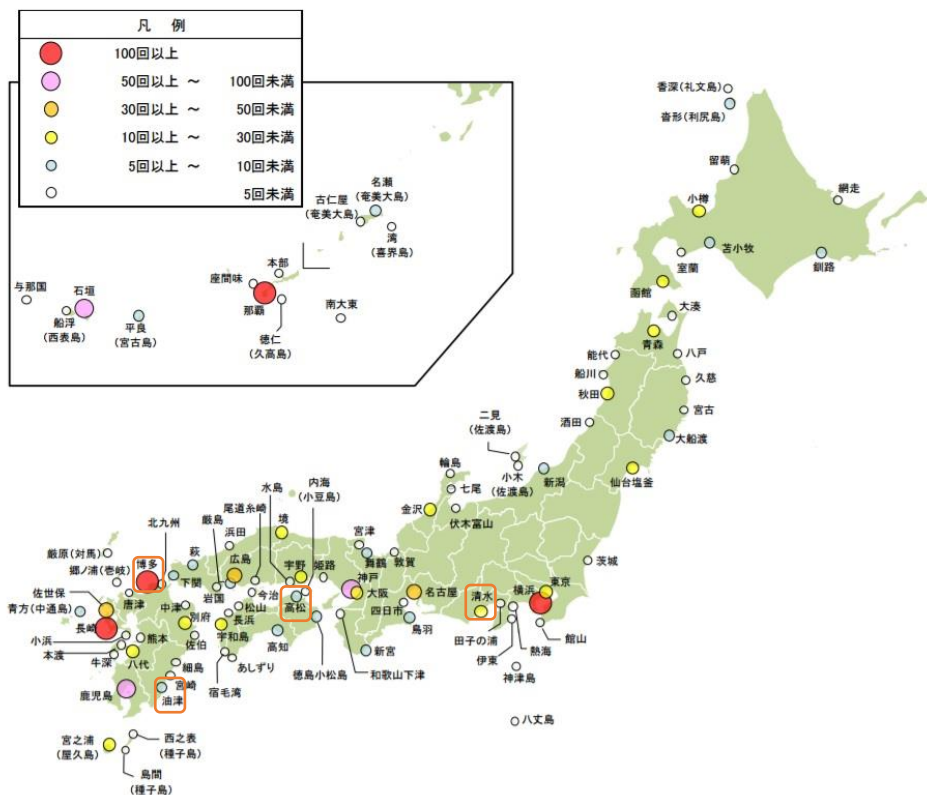
京都舞鶴港では、外航クルーズ船の受入機能の強化が進められる。これまでに、第2ふ頭には11万GT級が、国際ふ頭には13万超GT級のクルーズ船がそれぞれ受け入れ可能となっている。また、昨年7月に、旅客ターミナルが第2埠頭に整備され、CIQ（税関・出入国管理・検疫）や観光案内などの拠点として活用される。

京都舞鶴港のクルーズ船受入は急速に増加しており、受入機能の強化は急務の課題となっている。今年度の寄港回数は17回で、その大半はコスタクルーズ社が就航させた日本発着のショートクルーズであった。来年度は、コスタ社のクルーズのみで32回を数え、ほかにも初寄港のクルーズ船を受け入れる予定である。

本研究では、京都舞鶴港におけるクルーズ船受入機能に係る諸課題に関する知見を得るために、1) 訪日クルーズ船客のインバウンド対応、2) クルーズ船受入環境の整備、3) クルーズ船受入と観光地域づくりの3点に着目して、クルーズ船の受入を積極的に進める国内の港湾への訪問調査を行った。

なお、事例には、クルーズ船の寄港回数が増加する大都市の港湾（博多港）、地方都市の港湾（清水港・高松港）、地方中小都市（油津港）を選んだ。（図表1-1を参照）

<図表1-1 訪問地の位置（丸囲）>



（国土交通省 [2016] 「2015年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数について(確報)」より引用）

3 事例分析① 博多港（福岡県）

（1）概要

博多港は日本海に面し、上海港から 900 km、釜山港から 200 km に位置し、東アジアで重要な天然の良港である。主に日中韓 3 カ国を廻る一週間内のショートクルーズの受入港となっている同港は、荒津地区、須崎ふ頭、博多ふ頭、中央ふ頭、東浜ふ頭、箱崎ふ頭、香椎パークポート、アイランドシティから構成され、物流・人流の重要な拠点となっている。中央ふ頭には国際ターミナルがあり、韓国の釜山港との定期客便で使用されている。

近年は、円安やビザ発給要件の緩和により、博多港への外国クルーズ船の寄港が急増し、博多港はクルーズ拠点港としての存在感を高めている。2008 年に外国クルーズ船が初寄港し、2014 年度後半には中央ふ頭に「中央ふ頭クルーズセンター」が設置された。2016 年の寄港数は 328 回を数えた。国土交通省によれば、博多港の訪日クルーズ旅客数とクルーズ船の寄港数は 2 年連続で全国 1 位であった。なお、外国船社が運航するクルーズ船は、利用需要の大きい中国を母港としたものであり、中国→台湾→沖縄→九州→韓国→中国の運航ルートが主となっている。

（2）視察の目的

博多港への視察は、1) クルーズ船が寄港する際の受入実況を把握すること、2) 受入れの設備状況を把握すること、3) 舞鶴国際埠頭クルーズ船誘致及び船客受入のための知見を得ることの 3 点を目的とした。

（3）視察結果

博多港の中央ふ頭には、国際ターミナル（図表 3-1 中央赤囲み）とクルーズセンター（図表 3-1 左上赤囲み）が設置され、主にクルーズ船の受入を行っている。外国籍クルーズ船の寄港により、アジア各国との交流人口の増加が見込まれており、これに対応するため、クルーズ対応の旅客施設、交通広場の整備が行われ、国際交流拠点機能の充実が図られている。

今回の視察では、7 時に寄港したクルーズ船（図表 3-2 の 49 番）を受け入れた状況を確認することができた。上海港が発発港のため、ほとんどが中国籍の船客であった。

舞鶴港と同様、船客のオプションツアーを迎えるため、クルーズセンターバス駐車場には大型バスが多数待機していた。行き先は福岡市内以外の大宰府天満宮などであった。個人行動と見られる極めて少ない観光客がローカルバスを利用していた。2 年前までは、博多駅などへのシャトルバスが運行されていたが、着岸時と出航直前時の以外の時間帯に殆ど使われていなかったため、シャトルバスの運行は中止された。その代わりに、2 系統のローカルバスをクルーズ船の着岸、出航時間に合わせて、走らせるように設定された（図表 3-4）。行き先は博多駅方面と天神方面である。クルーズ船乗務員達はこの 2 系統のバスの時間に合わないため、多くは国際ターミナルまで歩いて、他系統のバスを利用する。

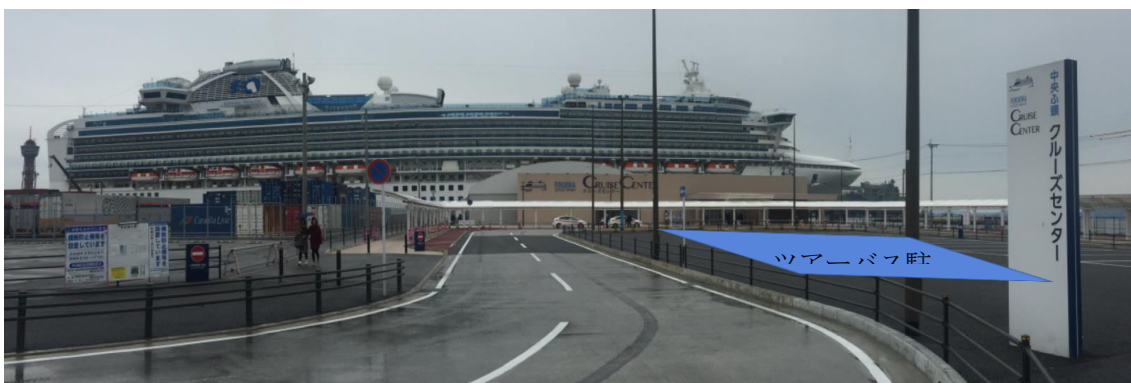
<図表 3-1 博多港中央ふ頭>



<図表 3-2 2017年博多港外国クルーズ寄港スケジュール>

41	2017/3/3(金)	8:00	2017/3/3(金)	17:00	COSTA FORTUNA	102,587	272.20	3,470	8.20	中央5岸	Cheju	Tianjin
42	2017/3/4(土)	9:00	2017/3/4(土)	19:00	SAPPHIRE PRINCESS	115,875	290.00	3,286	8.55	中央5岸	Cheju	Shanghai
43	2017/3/7(火)	9:00	2017/3/7(火)	19:00	COSTA ATLANTICA	85,619	292.56	2,680	8.00	箱崎5岸	Cheju	Shanghai
44	2017/3/8(水)	9:00	2017/3/8(水)	19:00	COSTA SERENA	114,147	289.59	3,780	8.30	箱崎5岸	Cheju	Shanghai
45	2017/3/9(木)	9:00	2017/3/9(木)	20:00	SAPPHIRE PRINCESS	115,875	290.00	3,286	8.55	中央5岸	鹿児島	Shanghai
46	2017/3/11(土)	8:00	2017/3/11(土)	17:00	COSTA ATLANTICA	85,619	292.56	2,680	8.00	中央5岸	Shanghai	Cheju
47	2017/3/11(土)	11:00	2017/3/11(土)	21:00	GLORY SEA	25,494	180.40	1,000	8.50	箱崎5岸	Cheju	Qingdao
48	2017/3/12(日)	9:00	2017/3/12(日)	19:00	COSTA SERENA	114,147	289.59	3,780	8.30	中央5岸	Cheju	Shanghai
49	2017/3/13(月)	7:00	2017/3/13(月)	20:00	SAPPHIRE PRINCESS	115,875	290.00	3,286	8.55	中央5岸	Shanghai	長崎
50	2017/3/14(火)	8:00	2017/3/14(火)	23:00	MSC LIRICA	65,591	274.90	2,679	6.81	箱崎5岸	Cheju	Shanghai
51	2017/3/15(水)	7:00	2017/3/15(水)	18:30	QUANTUM OF THE SEAS	168,666	347.10	4,905	8.82	箱崎5岸	Shanghai	Shanghai
52	2017/3/16(木)	10:00	2017/3/16(木)	19:00	COSTA SERENA	114,147	289.59	3,780	8.30	中央5岸	Cheju	鹿児島
53	2017/3/18(土)	8:00	2017/3/18(土)	17:00	COSTA FORTUNA	102,587	272.20	3,470	8.20	中央5岸	Cheju	Tianjin
54	2017/3/19(日)	9:00	2017/3/19(日)	19:00	COSTA ATLANTICA	85,619	292.56	2,680	8.00	中央5岸	Cheju	Tianjin
55	2017/3/19(日)	8:00	2017/3/19(日)	18:00	SKYSEA GOLDEN ERA	72,458	248.52	2,163	7.81	箱崎5岸	Cheju	Shanghai

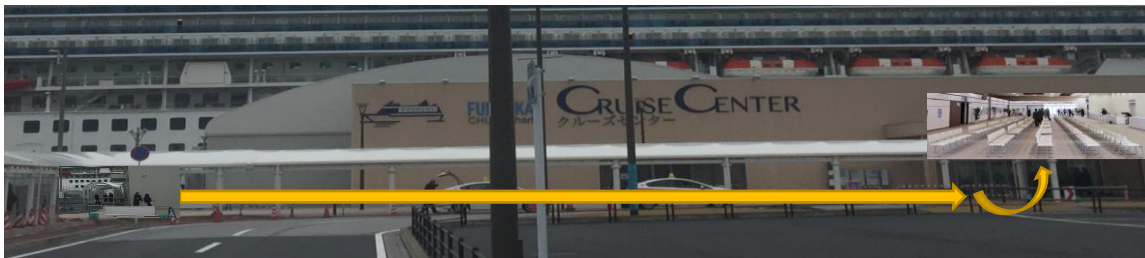
<図表 3-3 クルーズセンターとツアーバス駐車場>



<図表 3-4 クルーズセンター始発のローカルバス時刻表と国際ターミナルのバス停>



<図表 3-5 クルーズ乗務員の WIFI 利用などの行動>



<図表 3-6 国際ターミナル前多言語案内>



また、外国籍クルーズ船を受け入れている箱崎ふ頭より国際ターミナルまでのフリーシャトルバスが運行している。

博多港はほぼ、一日一便のペースでクルーズ船を受け入れている。外国人船客が多く訪れるため、日本語、韓国語、中国語、英語の案内標識がよく見られた。警備員が英語で外国人船客に案内した風景を見かけた。多言語案内の充実ぶりがうかがえた。

乗務員らは専用出口（図表 3-5）よりセンター施設内に移動し、施設内で休憩、WIFI 利用していた。その後、市内などへ買い物に移動する。この行動は舞鶴港の状況と同様であった。

(4) 考察

1) オプションツアーについて

オプションツアーの行き先は、福岡市周辺の観光地、ショッピングモール、免税店など多岐にわたる。しかし、舞鶴港の状況と同じく、市内での消費額は大きくない。福岡市はさまざまな施策を計画したものの、想定を下回る状況がほとんどであった。

中国人観光客による爆買いも終息しつつある。観光ツアーガイドの話によれば、観光客を市内にショッピングに案内しても購買行動につながっておらず、観光消費を促進させる施策の再考が求められているのである。

ツアー会社は、自社の利益優先で訪問先を決めており、福岡市が提案する訪問スポットはツアーの行程に盛り込まれることはない。ツアー会社と福岡市の間では思惑が異なっている。ツアー会社は中国系の企業が多い。日本の旅行会社のビジネスモデルと異なり、バックマージンの大きさによってツアーの内容が変わる。中国ツアー会社のルールに従うような行程を組成しなければならないのである。このようなモデルが形成されているので、新規参入することは容易ではない。中国系統のツアー会社へのアプローチを検討する際には、非常に重要な点であると考ええる。

舞鶴市内での観光消費の促進には、イベントの開催、バスの増便、お土産品の開発とともに、オプションツアーを催行する会社へのアプローチも重要である。今後、舞鶴市がツアー会社の利益を考慮しながら、市内観光スポットを巡るツアーを組成する努力が求められるだろう。

2) クルーズ船客による体験ツアー

スタッフへのインタビューのなかで、「多くの中国人船客ツアーが福岡市南区にあるモーモーランド牧場に牧場体験をし、大変受けた。」と聞いた。この点について、モーモーランド牧場に電話で確認したところ、「多くの時は千人程度の中国人船客が来られて、牧場の商品を買ったり、牧場でのんびりしたりした。」とのことであった。

ショッピングモールや観光地を訪問するよりも、体験できる場所への訪問の満足度が高いことが分かった。舞鶴市においても、恵まれた自然資源を活用し、クルーズ船客向けの農業体験や牧場体験などが用意することも一考の価値があると考ええる。

3) レンタルサイクルの活用

博多港は天神地区と博多駅地区より距離があり、バス、タクシーの利用が主な交通手段であった。舞鶴港の場合、博多港と比べて、市街地までの距離が近いことから、移動手段の一つとして、レンタルサイクルを導入することも考えられる。市街地におけるサイクルぶらり旅を船客にアピールすることで、市内散策を促すのである。

4) 多言語案内の充実

博多港では、4つの言語によるさまざまな案内が多数設置されており、外国人船客が非常に便利に施設などを利用できる環境が整えられていた。舞鶴港においても、多言語案内に力を入れることが重要であると考ええる。

4 事例分析② 清水港（静岡県） ※附属資料①参照

（1）概要

清水港は静岡県および山梨・長野県の玄関口として、物流拠点の役割を長く果たしてきた。明治時代には茶葉とみかんの輸出港としてスタートし、現在では二輪車、自動車部品、水産加工品、化学品などがコンテナで運ばれている。また、バルク物を運ぶ船の寄港も多く、LNG 船、オイルタンカー、穀物船、鋼材船、チップ船、セメント船など、船種は多岐にわたっている。しかし、高度経済成長時代とは異なり、輸出貨物の伸び悩み、そして輸入製品の大都市港湾志向から、清水港の貨物取扱量は今後大きな伸びを期待できない状態にある。そのような環境下、最近の 5 年間、クルーズ船の寄港が順調に伸びている。

（2）クルーズ船寄港実績

2016 年には過去最高の 18 隻を記録した。その内、日本船社の運航船は 5 隻、外国船は 13 隻であった。

近年の寄港船は以下の通り。（複数回寄港あり）

ダイヤモンド・プリンセス（115,906GT）

サファイヤ・プリンセス（115,875GT）

セレブリティ・ミレニアム（90,963GT）

コスタ・ビクトリア（75,166GT）

飛鳥 II（50,142GT）

にっぽん丸（22,472GT） など。

2017 年の寄港は 36 回を予定している。これまで寄港した最大船型はダイヤモンド・プリンセス 115,906GT であった。

（3）埠頭設備

これまで日の出埠頭を使用してきた。同埠頭は在来貨物船および駿河湾フェリーが主に使用してきた多目的埠頭である。現在 20 万 GT 級船舶（クラス）まで係留可能となっており、ここをクルーズ船専用に変える予定である。岸壁延長 480m、水深 12m である。

しかし入港船が増えてきたため、日の出埠頭の残り半分もクルーズ船・貨物船共用埠頭として整備する計画がある。その埠頭は 6 万 GT 級の船舶が停泊可能となる。岸壁延長 340m、水深は 7.5m から増深して 12m となる。

旅客ターミナルは無いが、2020 年までに建設予定である。

（4）利便性

日の出埠頭は JR 清水駅から車で 5 分と至近である。商店街は清水駅前（西口）にある。また飲食街は、埠頭から歩いて 5 分のエスパルス・ドリームプラザ、駅東口（海側）の「河

岸の市」と「マグロ館」、およびその中間で静岡鉄道駅横の新清水付近にある。

大型商業店舗は、ヤマダ電機、ノジマ、ユニクロ、ハニーズ、ABC マート、そしていくつかのドラッグストアがある。西友があったが閉店した。

(5) 最寄りの観光施設

清水港の魅力は何と言っても富士山の眺望である。駿河湾を船で北上しながら見る富士山は、世界からの船客を魅了する。また、清水港からの眺望も素晴らしい。

駿河湾は 2016 年、「世界で最も美しい湾クラブ」(本部フランス) への加盟を果たした。日本からは富山湾、松島湾に次いで 3 例目である。

清水港付近の主な観光地としては以下の通りである。

1) 清水地区

三保の松原、海水浴場、海洋スポーツ施設、ヨットハーバー、東海大学海洋博物館、同自然史博物館、次郎長生家、次郎長の船宿(復元)、ちびまる子ちゃんランド、エスパルス・ドリームプラザ、街中の寿司屋、河岸の市、マグロ館、日本平、久能山東照宮、梅ヶ島、大井川鉄道と川根本町の寸又峡、巴川のアユ釣りなど豊富である。

2) その他近隣地区

富士山、浅間神社(静岡)、登呂遺跡(静岡)、茶の生産地、伊豆・箱根の温泉、朝間高原、富士川沿いのゴルフ場群など。

(6) クルーズ船歓迎イベント

寄港クルーズ船すべてに対し、送迎イベントを行っている。中高大生によるブラスバンド演奏、園児の遊戯、清水芸妓の舞、和太鼓演奏、マーチング、ジャズ演奏、外国人着用物気付体験、静岡茶試飲会、マスコットキャラクター「シズラ」の演技、清水港かっぱれ舞踊などが催されている。

また、岸壁では、お茶、わさび、マグロ関連の商品や、イチゴ、地元の新鮮野菜、菓子など、地元特産品の販売も積極的に行っている。

(7) クルーズ船誘致港湾振興策

1) 「官民連携による国際クルーズ拠点」形成港として指定

国が募集した「官民連携による国際クルーズ拠点」形成港に応募し指定されたことが 2017 年 1 月 31 日に発表された。これはクルーズターミナルを船社と官民連携で建設する代わりに埠頭の使用権を優先的に与えるものである。

清水港はゲンティン香港社(本社香港:親会社はマレーシアのゲンティン・グループ)と提携することになった。同社は 1993 年設立で、スタークルーズ、ドリームクルーズ、クリスタルクルーズの 3 船社を保有して、アジア太平洋地域を中心に事業展開している。

同社の提携理由は、富士山の存在、首都圏に近いこと、および静岡空港を利用してフライアンドクルーズが可能であることが挙げられている。

2) 臨港地区の整備

清水港は物流で発展してきた港であることから、クルーズ船客を対象とした施設が欠けていた。そこで、2016年1月「清水都心ウォーターフロント地区開発基本方針」と名付けた整備計画を推進することを決定、2017年3月21日に公表した。計画案によると、クルーズ船が着岸する日の出埠頭を、大型船着岸に向けた埠頭の強化および2隻同時着岸を可能とする埠頭整備を行うとともに、客船ターミナル建設を行うこととなっている。

また、埠頭の後背地（旧東洋製缶工場跡地）に海洋文化拠点施設を整備し、清水駅東口との間の遊歩道・緑地整備を行う。

3) 折戸湾再開発

日の出地区の再開発とは別に、清水港の一部である折戸湾奥の再開発計画が、民間の手で策定された。「折戸湾再開発プラン作成推進会議」（会長 篠原正人）という団体で、静岡経済同友会、清水木材産業協同組合などが中心になっている。

折戸湾奥は以前丸太の水面貯木場として長く使われてきたが、丸太の輸入が全くなかったため全く使われなくなっている一方、丸太用のコンクリート杭が約400本海面に放置されままとっている。また、海岸は私有地が多く、親水空間としてはほとんど使えない状態である。

この場所を「健康」「マリンレジャー」をキーワードにしたリゾート地に再開発する。具体的には、海岸にボードウォークや砂浜を整備し、陸側にはホテル、健康管理施設、海洋スポーツ施設、マリーナの拡充を行う計画を2017年3月に発表し、行政に提案した。

4) 客船誘致ワーキンググループ

静岡市では官民共同で「客船誘致ワーキンググループ」を設置し、客船誘致のための必須条件を確認した。それによると、1) おもてなしの多言語化、2) 清水港内のフリーWifi設置、3) トイレの洋式化の3点について、官民協力の下推進を図ることとなった。

(8) 清水港の課題

- ・日の出埠頭の受け入れ可能船型は20万GTと言われているが、実際の岸壁強度はそれに耐えないことが判明している。したがって、クルーズ船が問題なく着岸するためには、岸壁そのものの増強工事を行う必要がある。
- ・港内が狭く、全長400mの大型船が入港するためには、回頭の困難が予想される。他船との錯綜を回避する方策がボトルネックとなろう。
- ・地震・津波対策を施す必要がある。
- ・人流と物流が混在する港であるがゆえの危険・混雑がある。臨港地区は基本的に私有地となってしまうために、工場・倉庫の再配置が難しい。特に、駅東口の至近に東燃ゼネラル石油の大型タンクが林立しているため、誘客施設の立地がままならない。この土地に、将来LNG火力発電所を建設するという計画が発表されたため、住民との間で論議が起きている。

5 事例分析③ 高松港（香川県） ※附属資料②参照

（1）概要

高松港は四国の玄関口として、本州との間のフェリーサービスの拠点の役割を長く果たしてきた。しかし、明石海峡大橋・大鳴門橋や瀬戸大橋の開通によって、フェリー需要が激減し減便が相次いだ。現在の便数は高松／宇野（岡山県）間週 10 便（2017 年度から 5 便に）および離島航路週 75 便である。

そのような環境下、最近の 5 年間、クルーズ船の寄港が順調に伸びている。

（2）クルーズ船寄港実績

2016 年には過去最高の 8 隻を記録した。その内、日本船社の運航船は 4 隻、外国船は 4 隻であった。

同年の寄港船は以下の通り。（複数回寄港）

飛鳥 II （50,142GT）

にっぽん丸 （22,472GT）

Caledonian Sky （4,200GT）

（3）埠頭設備

これまで玉藻地区の客船岸壁を使用してきた。同埠頭はドルフィン設置により、現在 5 万 GT 級船舶（飛鳥 II クラス）まで係留可能である。岸壁延長 310m、水深 10m である。

しかし、入港船の大型化が進んできたため、朝日地区のコンテナターミナルの使用を可能にした。2017 年 1 月からは 12 万 GT 級のクルーズ船が寄港可能となる。

旅客ターミナルは主にフェリー客用に整備されている。同ターミナルからフェリー埠頭までは屋根付きの通路が通っており、その先端からクルーズ船埠頭（玉藻地区）までは、屋根はないものの至近距離である。

岸壁は木材によるボードウォークとタイルで非常にきれいに整備されている。緑地の手入れも行き届いている。

また、クルーズ船埠頭には、2016 年 12 月に Wi-Fi ネットが整備された。

CIQ（税関・入管・検疫検査）は埠頭に仮設テントを張って実施している。

（4）利便性

玉藻地区は JR 高松駅およびバスターミナル並びに商店街に近接（徒歩 5~10 分）しており、船客にとって利便性は高い。

（5）最寄りの観光施設

高松港周辺の主な観光地としては、栗林公園、イサム・ノグチ庭園美術館と金刀比羅宮

(海の神)が代表的である。また高松中央商店街もきれいに整備されている。

讃岐うどんを供する店は無数にあり、カジュアルフードとして地元住民、観光客共に人気を集めている。

(6) 四国における高松港の位置付け

大型クルーズ船は高知港に寄港するケースが多い。地理的に概要から来航するのに便利という事情がある。それに対し、高松港は瀬戸内海に位置し、他の大港湾との競争上不利である。

また、愛媛県の宇和島港は港湾全体の美観が良く、船客には人気が高い。

(7) クルーズ船歓迎イベント

寄港クルーズ船すべてに対し、送迎イベントを行っている。和太鼓体験や高校生による書道パフォーマンスと外国人用体験イベント、および古武士装束による火縄銃試射は、特に人気がある。

また、地元特産品の販売も積極的に行っている。

(8) 高松港の課題

- ・玉藻地区のクルーズ船埠頭は5万GTクラスの船舶までしか係留できず、大きなボトルネックとなっている。朝日地区のコンテナターミナルで12万GTクラスまで受け入れ可能となったが、クルーズ船用の設備がなく、殺風景かつ市内へのアクセスも悪い。
- ・港湾当局としては、大型船寄港の大幅増を狙うというより、小型ながらラグジュアリー船の寄港を誘致していこうという方針を打ち出している。

6 事例分析④ 油津港（宮崎県） ※附属資料③参照

（1）概要

油津港は、宮崎県の日南海岸に位置する港であり、昭和 27 年に重要港湾に指定された。昭和 30 年に港湾計画を策定後、防波堤や係留施設等の整備が進められ、平成 10 年にはコンテナ船や RORO 船が接岸可能な東埠頭を供用開始し、より多くの貨物を取り扱えるようになっていく。また、取扱貨物の品目別シェアについても輸出の 74%が紙・パルプ、輸入の 96%が木材チップとなっており、港に木材チップを荷揚げ・保管するための集積所であるチップヤードが設置されていることが特徴である。

そのような環境のもと、平成 28 年 9 月 26 日の第百九十二回国会における安倍内閣総理大臣所信表明演説において「宮崎の油津港では、海外からのクルーズ船が、四年前の三倍に増えました。英語での観光案内を地元の高校生たちが買って出るなど、地域に活気が生まれています」という紹介がされ、クルーズ船の寄港についても注目が集まる。

（2）クルーズ船寄港実績

2016 年には 22 隻を記録した。その内、日本船社の運航船は 5 隻、外国船は 17 隻であった。同年の寄港船は以下の通りである。（複数回寄港あり）

飛鳥 II （50,142GT）
にっぽん丸 （22,472GT）
ル・ソレアル （10,700GT）
ゴールデン・プリンセス （108,865GT）
ダイヤモンド・プリンセス （115,875GT）
マリナー・オブ・ザ・シーズ （138,279GT）
クァンタム・オブ・ザ・シーズ （167,800GT）
レジェンド・オブ・ザ・シーズ （69,130GT）
ボイジャー・オブ・ザ・シーズ （138,194GT）
オベーション・オブ・ザ・シーズ （167,800GT）

（3）埠頭設備

クルーズ船の寄港においては、東埠頭の 9 号岸壁および 10 号岸壁を跨って使用している。また、9 号岸壁には全国で初となる着脱式の防舷材を設置する。これは、9 号岸壁は通常、定期貨物船が利用する範囲でもあり、そこに大型客船用の大型防舷材を設置してしまうと、定期貨物船の接岸に支障が出るという問題を解決するためである。なお、9 号岸壁は延長 185 メートルで水深 10m、10 号岸壁は延長 240m で水深 12m である。

九州において 16 万 GT 級の船舶が停泊可能な港は、博多港、長崎港、八代港、油津港の 4 つであり、九州における太平洋側の港としては唯一 16 万 GT 級の船舶を停泊させることができる。

(4) 利便性

最寄りの主要バス停（海岸通り）は徒歩 15 分程度、最寄りの主要駅（油津駅）は車で 5 分程度と至近である。また、ソーラスエリアを縮小したことにより、クルーズ船の寄港時には、100 台を超えるバスが岸壁に隣接する形で待機が可能となっている。そのため、観光客は下船後すぐにシャトルバス・ツアーバスへ乗ることが可能となっている。

最寄りの商業施設としては、大型ショッピングセンターであるサピア日南や、はばたく商店街 30 選にも選定された油津商店街がある。

(5) 最寄りの観光施設

油津市では、油津港から 90 分圏内をクルーズ船観光客の観光エリアと設定し、以下のような整理をしている。

1) 日南エリア（油津港から 30 分圏内）

- ・鵜戸神宮 ・飢肥城下町 ・堀川運河 ・サンメッセ日南 ・港の駅「めいつ」
- ・亜熱帯作物支場 ・道の駅「なんごう」 ・水中観光船 ・シーカヤック体験
- ・花立公園&ゴルフ場 ・猪八重溪谷&森林セラピー ・北郷温泉

2) 宮崎南・串間エリア（油津港から 60 分圏内）

- ・都井岬 ・道の駅「フェニックス」 ・坂元棚田 ・青島 ・こどもの国
- ・イルカランド

3) 宮崎北・綾・都城エリア（油津港から 90 分圏内）

- ・綾「酒泉の杜」 ・綾大吊り橋&照葉樹林 ・西都原古墳群 ・高千穂牧場
- ・関之尾の滝 ・シーガイア

(6) クルーズ船受け入れのための取り組みについて

1) 受け入れ体制の整備

- ・民間企業との連携については「日南市油津港外国クルーズ船受入対応協議会」を設置し協議を行う（商工会議所、商業者、観光関連事業者で構成）。
- ・近隣自治体との連携については「宮崎県南部広域観光協議会」を設置し協議を行う（南部 10 市町、県、国の出先機関で構成）。
- ・その他にも、官公庁連絡協議会（警察、消防、病院、保健所など）、埠頭調整会議（寄港ごとに港湾事業者、港湾管理者と開催）、油津港クルーズ船サポートクラブ設立（寄港情報メール配信）などを実施。

2) 宮崎県南部広域観光協議会の取り組み

- ・油津港から車で 90 分圏内を観光圏と設定し、日南市を超えて広域での観光ルートの作成を図る。
- ・協議会で、外国クルーズ船寄港時の旅行会社のツアー造成担当を宮崎県南部に招聘。10 市町の職員で、それぞれの観光地の説明や意見交換を実施。平成 28 年は 1 月 22

～24日の日程で実施した。

- ・協議会で、10市町の観光施設やレストランなどの調査を実施。一定のフォーマットで、港からの所要時間、駐車場収容台数、wi-fiの有無などの情報をまとめたデータを作成し、旅行会社のツアー造成に活用してもらう。
- ・ツアーバスの取り回しや待機場所の確保などを、協議会が旅行社および地元関係者とともに視察・協議。寄港地観光ツアー造成会社と積極的な連携を行う。

3) 油津商店街との連携

- ・無料シャトルバスの運行
 - …乗務員、ツアーに参加しない乗客を油津商店街に誘致。運行経費は市が負担。
 - …着港30分後から出航1時間前まで3～4台のバスを運行。30分間隔としているが、実際は10分間隔ほどでバスに乗ることができる。
 - …しかし、運行回数が多くなってきたため、現在では有料化を検討中（1日利用で500円）。
- ・油津周遊パンフの配布
 - …油津周辺の散策に必要な情報提供
- ・通訳ガイドの配置
 - …登録者110名。寄港時には1日約20～30人が参加。
 - …港の案内所、商店街、バス停、駅に配置。
- ・商店街、市街地での歓迎盛り上げ
 - …歓迎ステッカー、通りには歓迎のぼりの設置
 - …商店街では、休憩所の提供、写真スポットの設置など

4) 港での物産展、イベントの開催

- ・エアドーム式テントを2基導入し、寄港時にはその下に物産エリアを設置。エアドーム式テントの導入により、それまで設営・撤去に必要だった時間を3日から1日に大幅短縮。
- ・乗船客以外も物産展を利用することができ、船も間近で見ることができると、乗船客以外も1日300～400人程度の観光客が港に来る。
- ・花火大会のある油津港まつりについては、飛鳥Ⅱの希望日に合わせて実施する。

(7) 油津港の課題

1) 港湾物流との調整

人流と物流が混在する港であるため、今後クルーズ船の着港が増えると、その調整業務がより煩雑となる。特に、製紙関係のトラックとシャトルバス・ツアーバスとが円滑に動けるように調整をする必要がある。

2) 陸上交通網の整備

公共交通機関が貧弱で、ツアー旅行以外の観光について限られたところにしか行けない状況にある。市を超えた広域な観光コースの造成が望まれる。

7 まとめ

本研究は、京都舞鶴港におけるクルーズ船受入機能に係る諸課題に関する知見を得るために、1) 訪日クルーズ船客のインバウンド対応、2) クルーズ船受入環境の整備、3) クルーズ船受入と観光地域づくりの観点から、他のクルーズ船寄港地への訪問調査を行ったものである。今回の調査による発見事実は下記の通りである。

まず、博多港では、中国発着のクルーズ船の拠点港であることから、中国語を中心にした多言語対応がなされ、ターミナルの整備やツアーバスの受入体制が進んでいた。博多港と中心部との間には、シャトルバスではなく、公共交通を活用した二次交通網が形成されていた。ツアー会社の意向がクルーズ船客の観光行動に大きな影響を及ぼしており、寄港地が有する観光スポットへの誘客は容易ではなかった点があった。

次に、清水港は、圧倒的な競争力を有する観光資源である富士山を強みにして、外航クルーズ船の誘致に力を入れていた。香港のクルーズ船社と連携し、アジア観光客をターゲットにして、静岡空港を活用したフライ&クルーズも目指していた。他方で、清水港におけるクルーズ船受入の港湾施設の整備はまだこれからの状態である。狭隘な港湾の中で物流と人流が混在する状況にあり、安全性と効率性の確保が大きな課題となっていた。また、地元の接客に対する熱意についても、改善の余地が多い。

第3に、高松港では、長らくフェリーサービスの拠点であり、クルーズ船の受入は緒に就いたばかりであった。しかし、フェリー客で慣れているため、経験を有効に生かしている。新しく整備したクルーズ船埠頭はバース5万GTの着岸が限度である。それより大きいクルーズ船は、既存のコンテナ用埠頭を活用することで、12万GT級の寄港を可能にしている。また、四国には外洋から便利な高知港や宇和島港があることから、高松港は瀬戸内海の諸港と優位性を争うことになり、大型船の誘致は容易ではない。同港では、小型でラグジュアリークラスのクルーズ船を誘致する方針が打ち出されていた。

第4に、油津港は、人口5万人程度の日南市に位置するが、16万GT級のクルーズ船の受入可能港湾であり、主に中国と台湾発着のクルーズ船を受け入れていた。周辺地域や関係機関と協議会を立ち上げ、ツアーを造成する旅行会社に積極的な働きかけを行っていた。また、定期貨物船との関係で、旅客ターミナル等の施設は整備されていない。しかし、ソーラスエリアの設計を工夫して、岸壁での100台を超えるバスの待機やエアドームを活用した物産展の開催などを実施し、クルーズ船客の満足度の向上に努めていた。

これらの調査結果から、京都舞鶴港の受入機能強化に向けた提案が4点挙げられる。まず、クルーズ催行会社と互恵的な関係性を構築することである。京都舞鶴港であれば、コスト社のビジネスモデルとターゲットを把握し、中長期的な戦略策定が重要になるだろう。次に、物流機能との共存について検討することである。いずれの港湾も、クルーズ船の受入にあたって、既存の施設との調整が課題となっており、港湾利用の効率化は必須の課題と考える。第3に、クルーズ船客向けの港湾施設を整備することである。シームレスな乗下船を実現するために、少なくとも旅客ターミナルの充実と岸壁での大型バスの待機は検討しなければならないだろう。最後に、周辺観光地との連携である。寄港地が周辺観光地の出発点であると位置づけ、オプションツアーの造成に注力するのはもちろんのこと、二次交通網の充実、観光情報の提供、そして物産展の開催などが求められるだろう。

今後も、引き続き、他の港湾地の情報を収集・整理し、京都舞鶴港のクルーズ船寄港地としての競争力を高める知見を得る努力をしていきたい。

【 参考文献 】

国土交通省 [2016] 「2015 年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数について(確報)」

酒井敦史 [2016] 「京都舞鶴港におけるクルーズ振興」『土木施工』57(11)、41 - 45 頁参照。

柴崎隆一・荒牧健・加藤澄恵 [2011] 「階層分析法に基づくクルーズ客船船社の寄港地選択の要因分析」『日本クルーズ&フェリー学会論文集』1、7 - 14 頁。

玉石宗生 [2015] 「クルーズ船の動向と国土交通省港湾局のクルーズ振興を通じた地方創生の取り組み」『国際人流』28(7)、2 - 5 頁参照。

林健太郎・木下拓真 [2015] 「クルーズ振興を通じた地方の創生: クルーズ 100 万人時代に向けた取組」『沿岸域学会誌』27(4)、21 - 24 頁参照。

藤生慎・高田和幸 [2012] 「我が国におけるクルーズ客船の寄港特性に関する基礎分析」『日本クルーズ&フェリー学会論文集』2、1 - 6 頁。

藤生慎・高田和幸 [2014] 「国内外の主要クルーズ港の立地条件・機能条件の類型化」『日本クルーズ&フェリー学会論文集』4、44 - 54 頁。

吉澤智幸・金井義和・横山茂樹 [2013] 「海外の主要クルーズ港の港湾施設および立地特性に関する分析」『日本クルーズ&フェリー学会論文集』3、15 - 20 頁参照。

附属資料 1

清水港における「官民連携による国際クルーズ拠点」形成の取組

静岡県交通基盤部港湾局



清水港へ入港する「クリスタル・セレニティ」（平成28年4月）

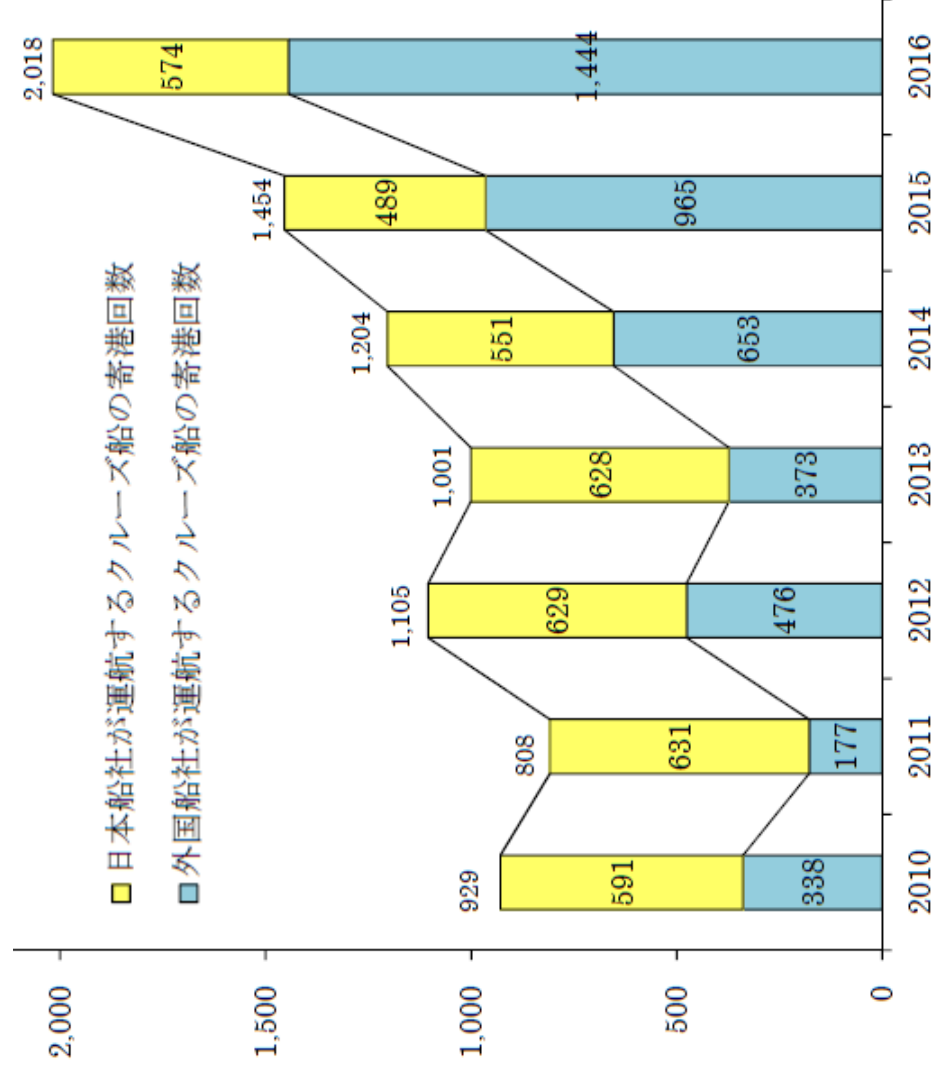
1 官民連携による国際クルーズ拠点形成とは①

背景

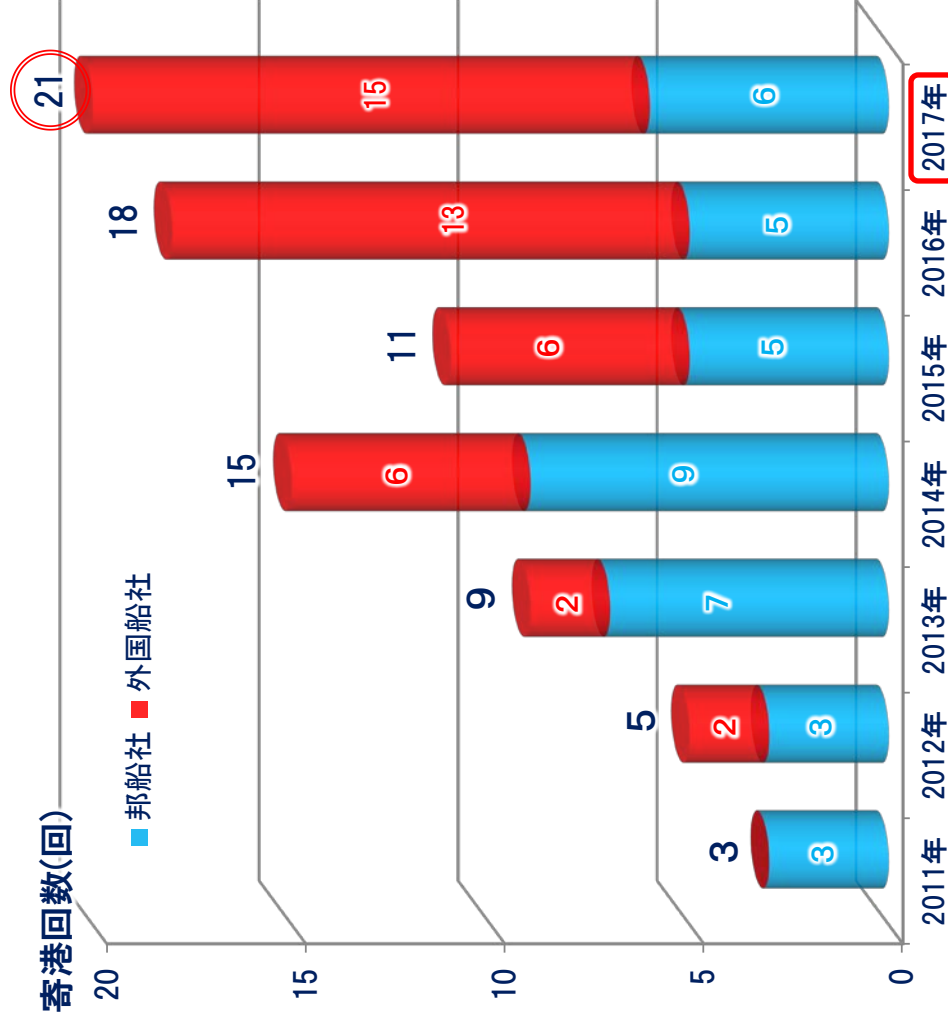
●世界的なクルーズ需要の高まりの中、日本への寄港が増加

➔**2020年**にはクルーズ船による訪日外国人観光客**500万人**を目指す中、さらなる寄港拡大を目指す

日本におけるクルーズ船寄港回数



清水港におけるクルーズ船寄港回数



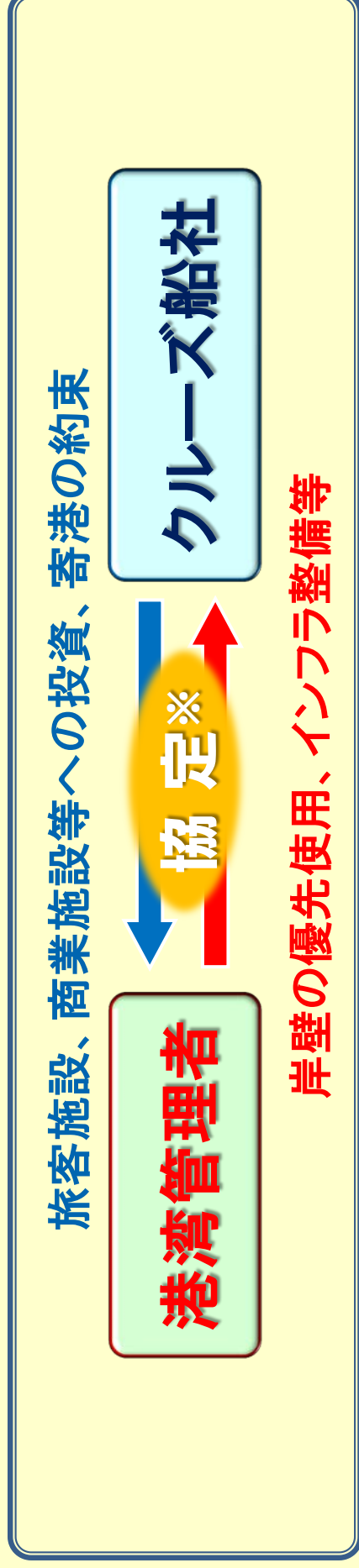
2 官民連携による国際クルーズ拠点形成とは②

課題

《港湾》 貨物船用岸壁をクルーズ船も利用しており、物流と人流の輻輳
《船社》 競争が激化する中、安定的に利用できる岸壁の確保が急務

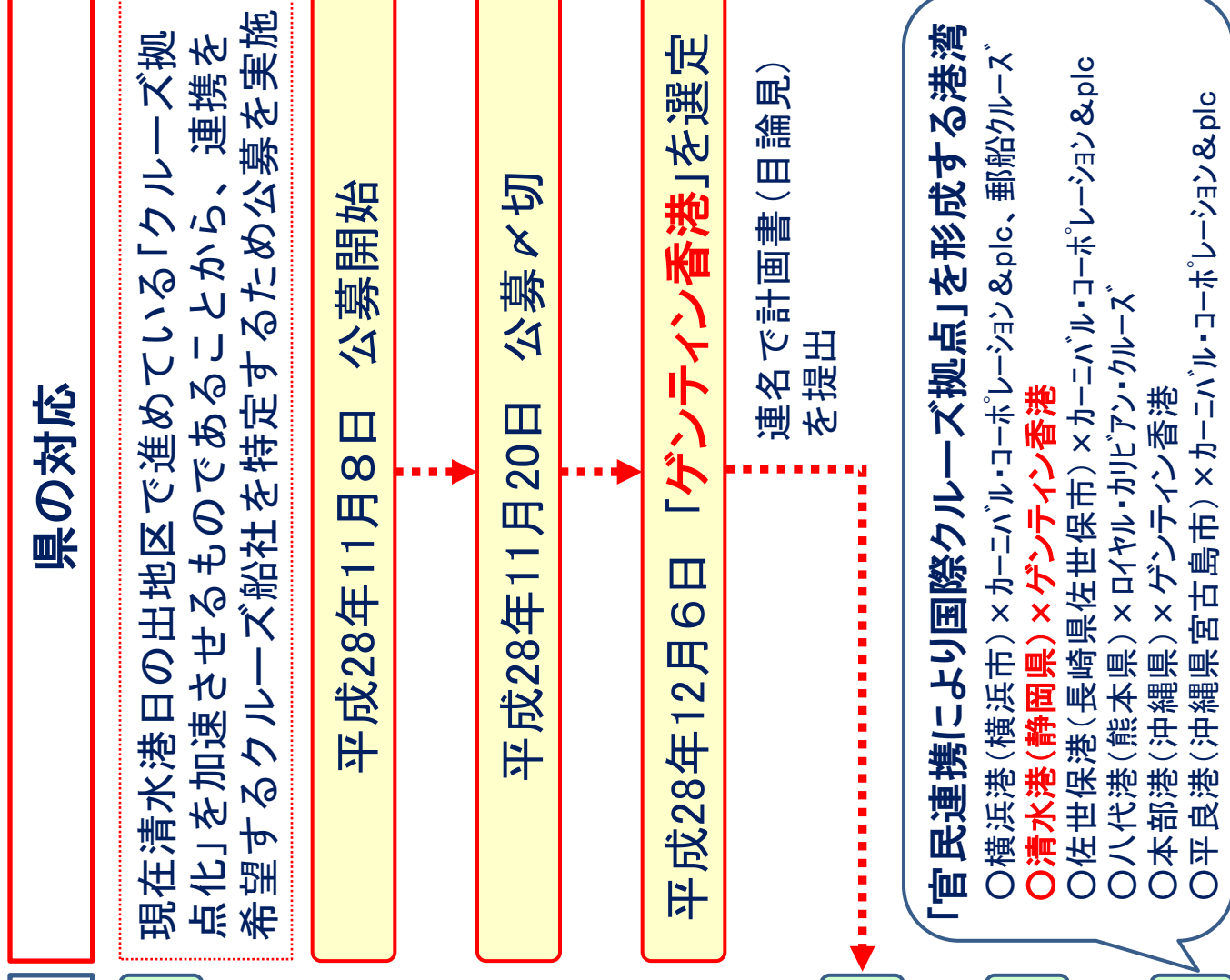
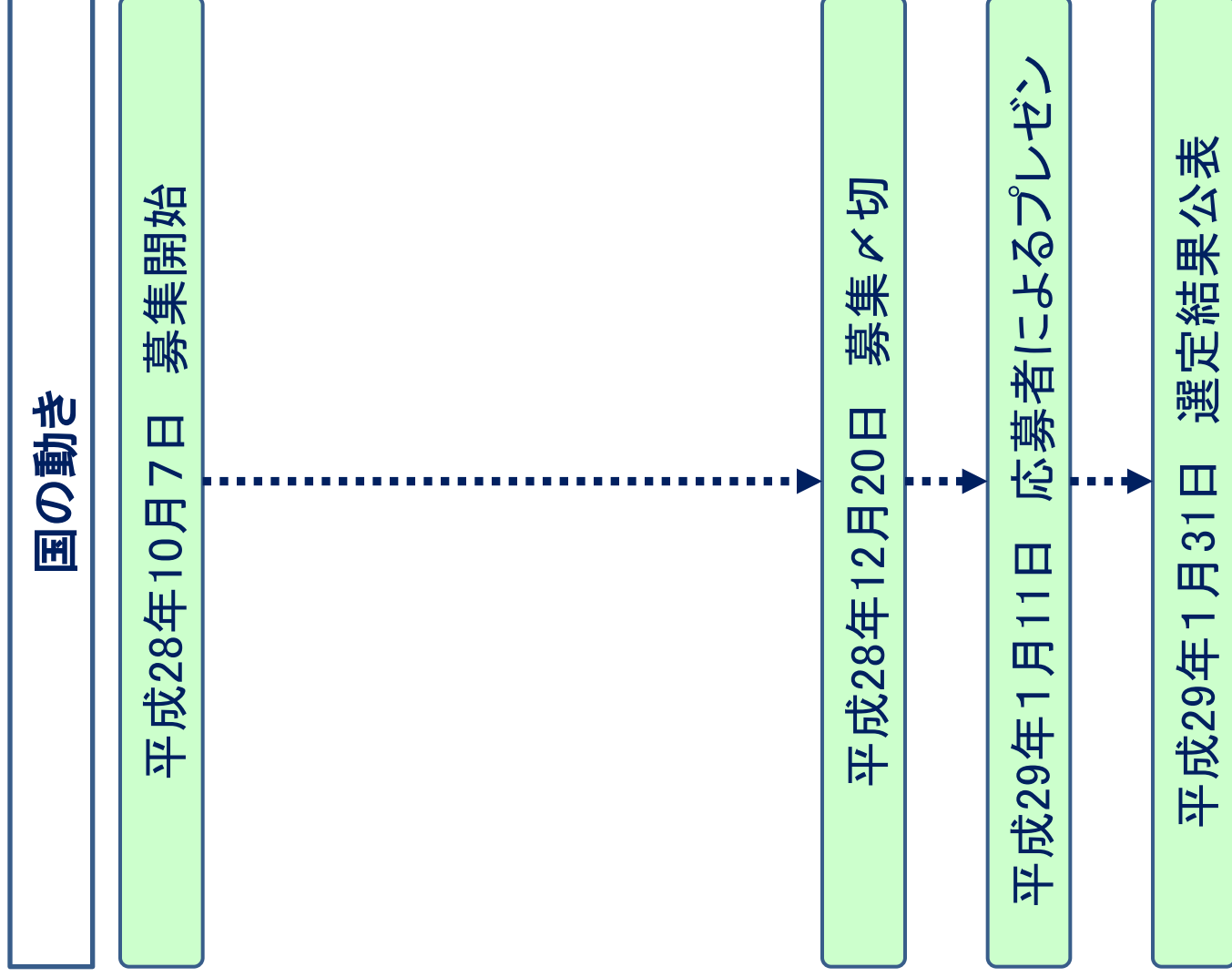
国の方向性

クルーズ船社による「旅客施設等に関する投資」と「岸壁の優先的な使用」を組み合わせた新たなスキームを検討



ハード・ソフト施策を通じて「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成

3 選定までのスケジュール



4 連携するクルーズ船社

雲頂香港有限公司(Genting Hong Kong Limited:ゲンティン香港)

- マレーシアの複合企業ゲンティン・グループを株式会社として1993年設立
- 世界シェア第3位、アジア最大のクルーズ船運営会社であり、本社を香港に置く
- 傘下に3つのクルーズ船社を保有
- 香港、台湾、東南アジア、太平洋地域をメインエリアとして事業展開

 <p>スタークルーズ (カジュアルクラス)</p>	 <p>ドリームクルーズ (プレミアムクラス)</p>	 <p>クリスタルクルーズ (ラグジュアリークラス)</p>
<p>所有隻数: 6隻</p>	<p>所有隻数: 1隻</p>	<p>所有隻数: 2隻</p>
 <p>スーパースター・ヴァーゴ(7.5万トン級,1870名乗)</p>	 <p>ゲンティン・ドリーム(15万トン級,3352人乗)</p>	 <p>クリスタル・セレニティ(6.8万トン級,1070人乗)</p>
<p>1泊1人当たり \$100 (11,000円) ~</p>	<p>1泊1人当たり \$200 (22,000円) ~</p>	<p>1泊1人当たり \$400 (44,000円) ~</p>

富士山があり、首都圏へ近いこと、中国便の多い富士山静岡空港が至近であること等により、清水港との連携を希望

5 官民連携による国際クルーズ拠点形成計画書(目論見)の概要①

背景

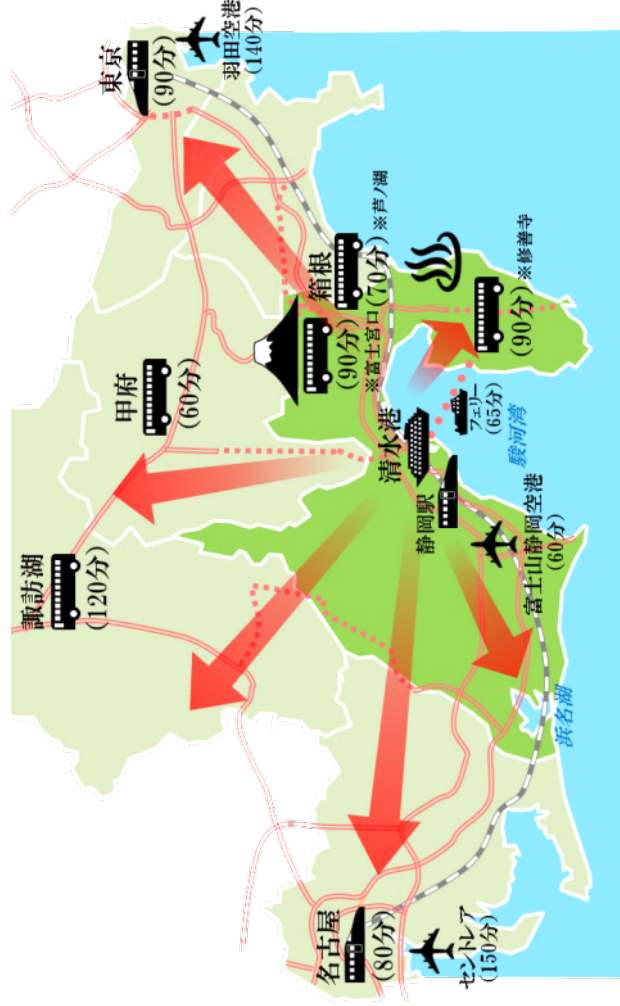
新東名高速道路、圏央道、中部横断自動車道が2020年までに開通予定

高規格幹線道路ネットワークが拡充

+

富士山静岡空港、羽田空港、セントレアの発展

関東・東海・甲信地区における清水港の広域観光における拠点性が、今後急速に高まる



2030年の姿

連携するクルーズ船社の母港化

+

北東アジアクルーズの東日本における拠点化

母港：特定のクルーズ船社の船がクルーズの起終点とする港、そこで食材や燃料を調達する港

拠点：“特定の船社の母港化”とそれ以外の船社の船も頻繁に来る“魅力のある寄港地”であること

具体的な取組み

- ①起終点港にふさわしいクルーズターミナルの整備
- ②「フライ&クルーズ」と「広域観光」による需要開拓
- ③クルーズ関連産業の育成
- ④日本の「象徴」となる文化的魅力のある“みなとまちづくり”

2030年
【目標年】

175回
65万人/年

うち連携する
クルーズ船社

105回
52万人/年

経済波及効果
560億円/年

6 官民連携による国際クルーズ拠点形成計画書(目論見)の概要②

現況



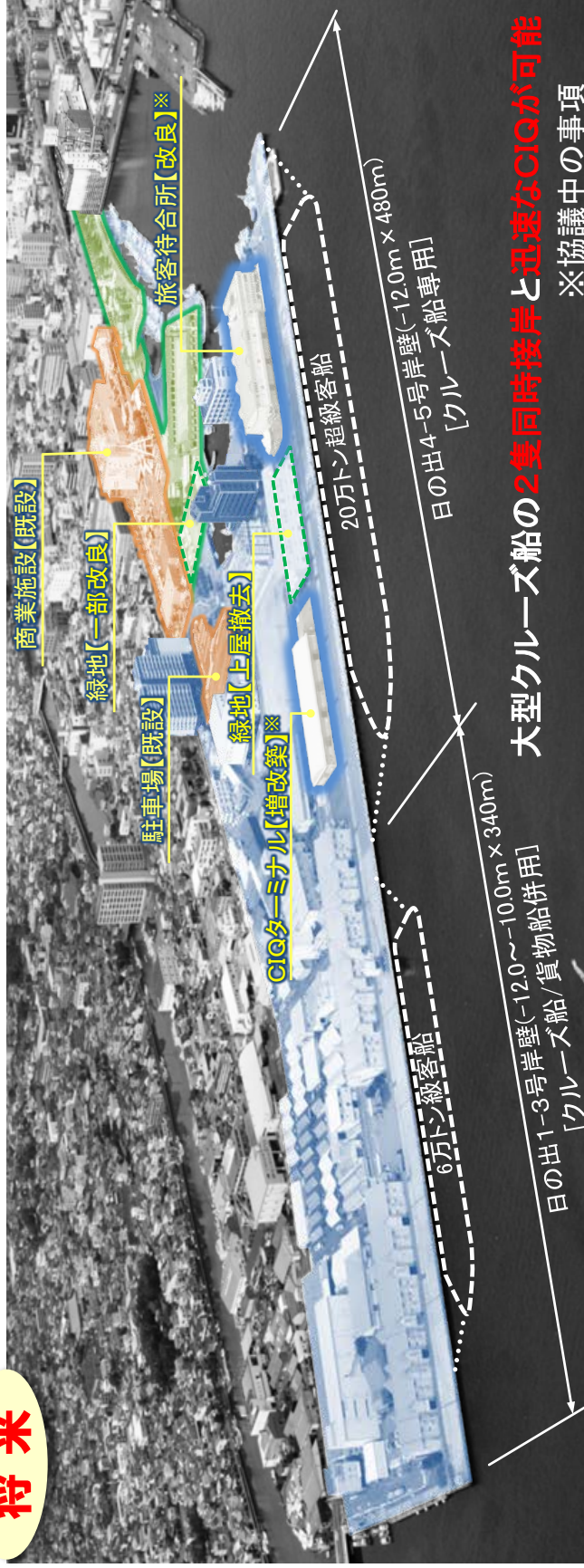
官民連携によるクルーズターミナルの整備

【港湾管理者等】
連続2バース(820m)化

+

【クルーズ船社】
旅客施設への投資

将来



「特定の船社のクルーズ船」と「その他の船社の船」が同時接岸可能な

複数のクルーズ船用バース

起終点港として必要なCIQ機能などを有する旅客施設

※協議中の事項

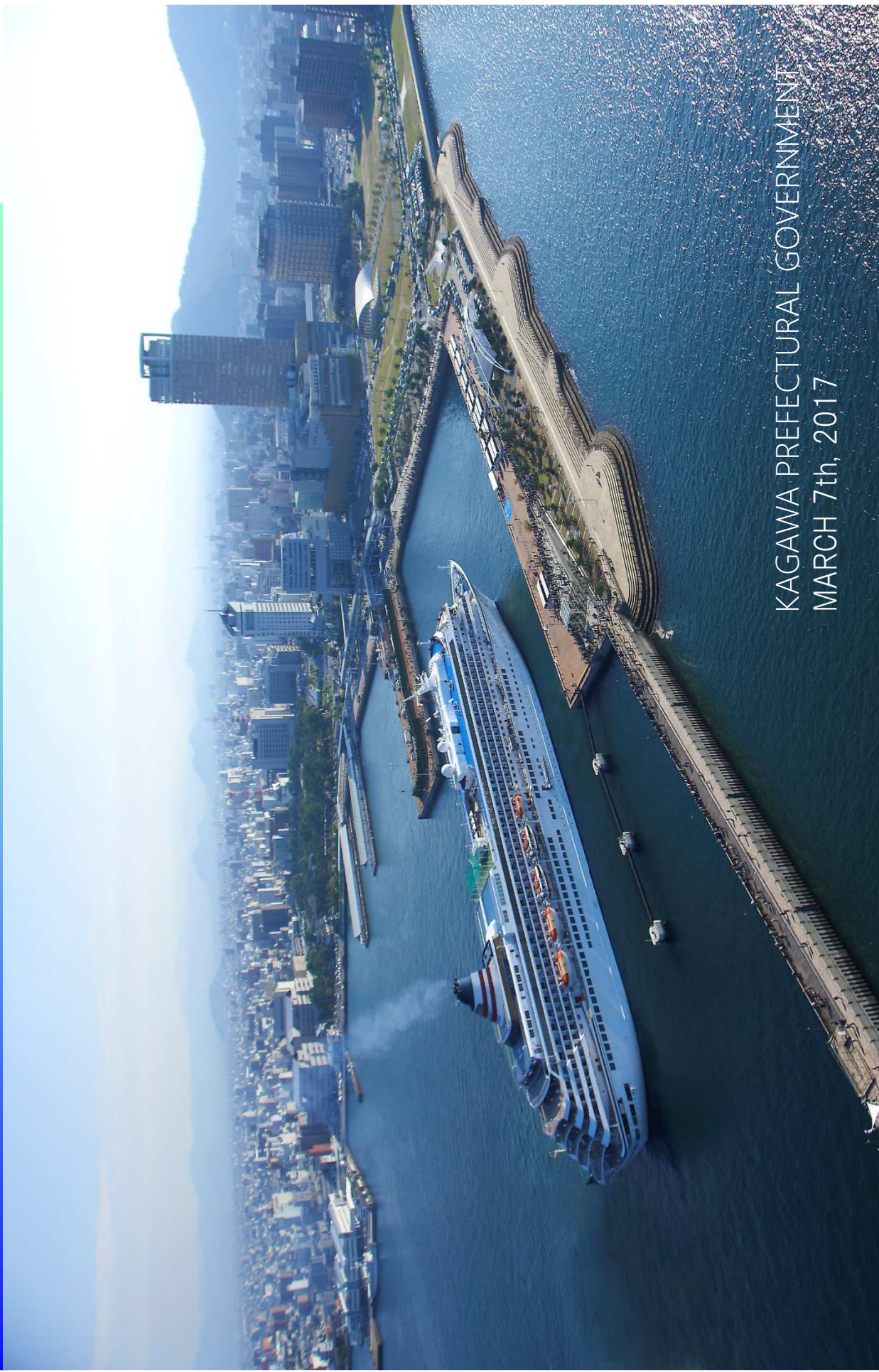
附属資料 2

Port of Takamatsu

かがわ(けいん、かがわ)けん

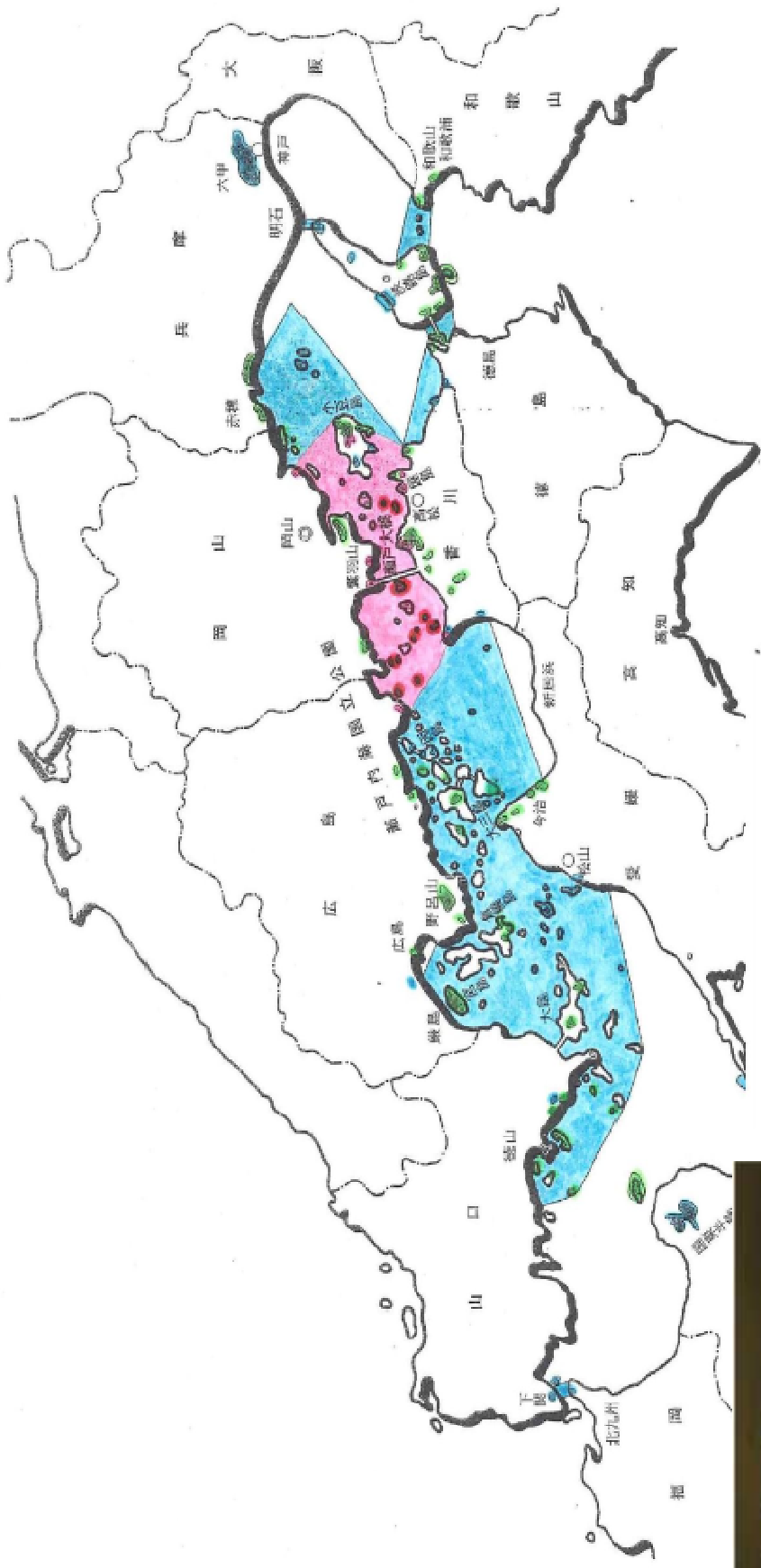
香川県
Kagawa Prefecture

高松港



KAGAWA PREFECTURAL GOVERNMENT
MARCH 7th, 2017

瀬戸内海国立公園区域指定概要図



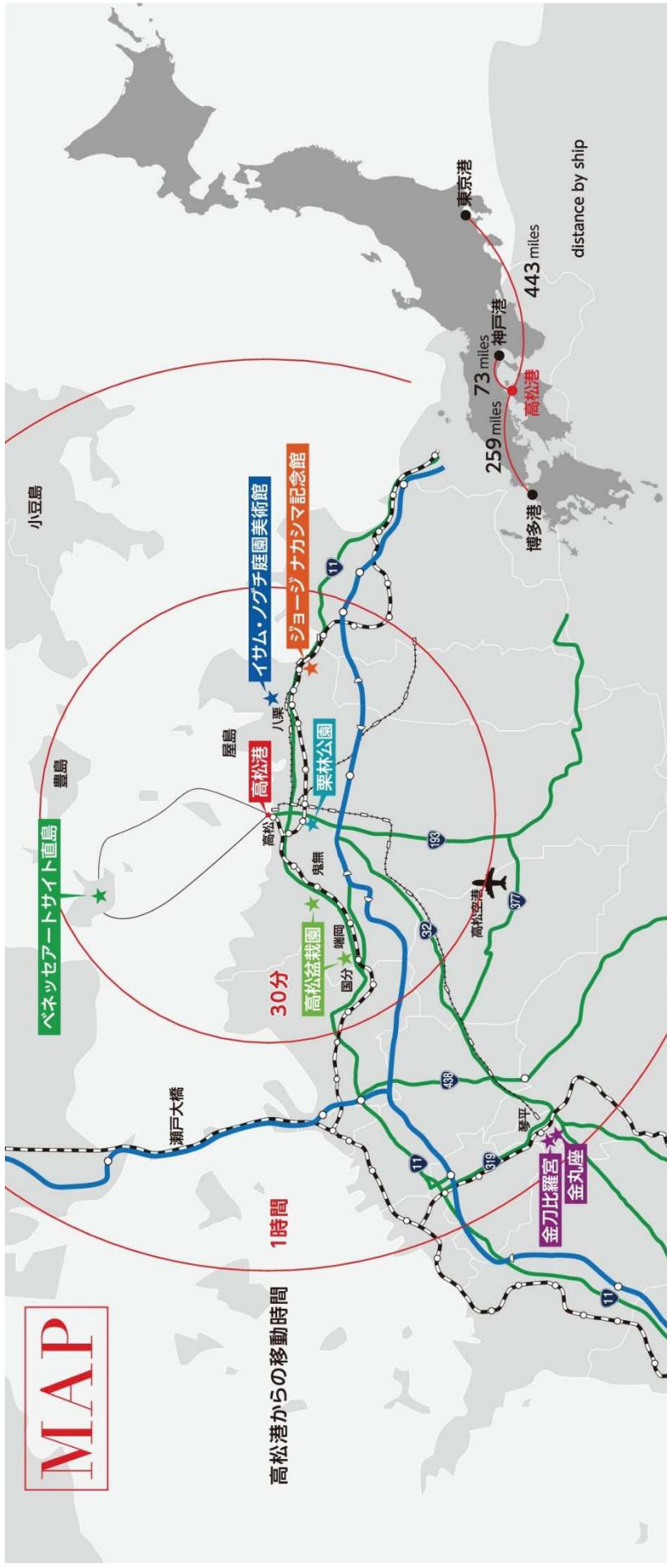
当初指定 (1934.3.16)

第一次拡張 (1950.5.18)

第二次拡張 (1956.5.1)



主な観光地



高松港の岸壁施設

高松港は、日本で最初に国立公園に指定された瀬戸内海に面しています。青い海にみどりの島が浮かぶ瀬戸内は、日本で最も美しい地域の一つと言えます。高松港を起点とする多島美の海、島々の文化や芸術、そして四国と本州を結ぶ世界最長の道路鉄道併用橋である「瀬戸大橋」を巡るクルーズは、ほかでは体験できない貴重なものとなるでしょう。また、高松港の近くには、歴史的な観光地も数多く存在しており、訪れる方の様々なニーズに柔軟に対応できます。高松港には、船や鉄道、バスで各地へアクセスできるターミナル機能があり、人々の交流拠点となっています。

高松港と周辺の主要施設

- 1 高松中央郵便局**
郵便局
- 2 高松駅**
JR高松駅
四国各線へ、瀬戸大橋を経由して本州へ
- 3 高松サンホテルタワー**
高松港を一望できるレストラン
- 4 高松中央商店街(徒歩15分)**
延長2.7km、日本一長いアーケードに覆われた商店街
- 5 高松公園**
日本三大大城の高松城跡を景観した公園
- 6 高松港レストハウス:ミクア**
岸壁すぐ近くで眺めるレストラン
- 7 高松港レストハウス:ミクア**
岸壁すぐ近くで眺めるレストラン
- 8 高松港レストハウス:ミクア**
岸壁すぐ近くで眺めるレストラン
- 9 アート作品**
アート作品
- 10 おちてなし**
県産品の販売とつばねの体験特
- 11 高松港の海象(歓迎)**
テーマパーク(お見送り)

高松港データ	
大型客船用岸壁	延長/水深 310m/10m
玉藻新築	延長/水深 250m/10m
係船柱	1,000KN
エプロン幅	20m



延長	310m
水深	10m
泊地(回頭)	500m
航路幅	250m

寄港時の様子



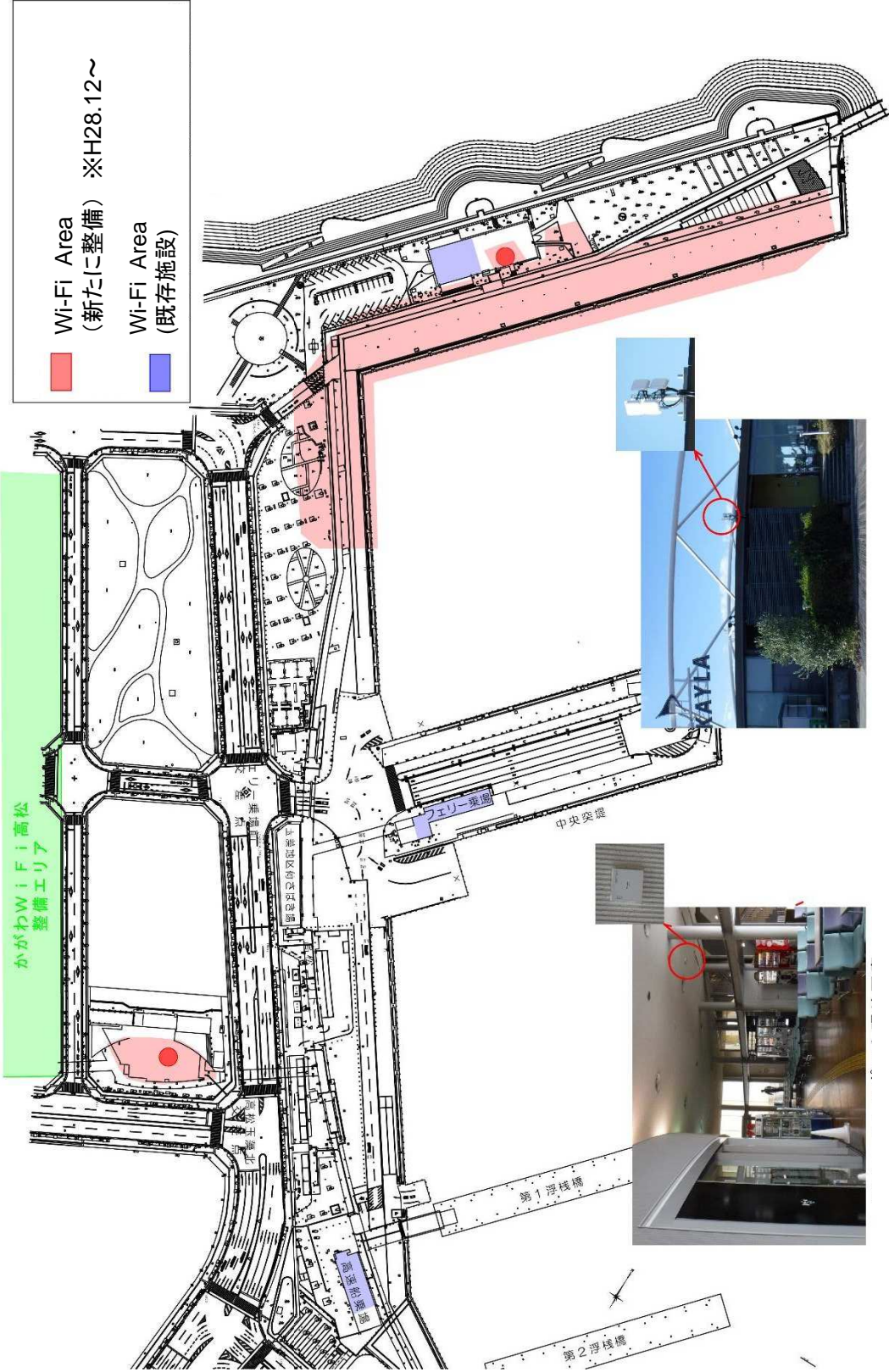
高松港に寄港した主な客船

- 飛龍II 50,440GT, 241m
- ほしひつくりひびす 26,664GT, 185m
- ふじ丸 23,286GT, 197m
- にっぽん丸 22,472GT, 187m
- クリパハーブデッセイ 8,218GT, 104m
- スピリットオブアセアス 4,930GT, 98m
- オライオン 4,077GT, 88m

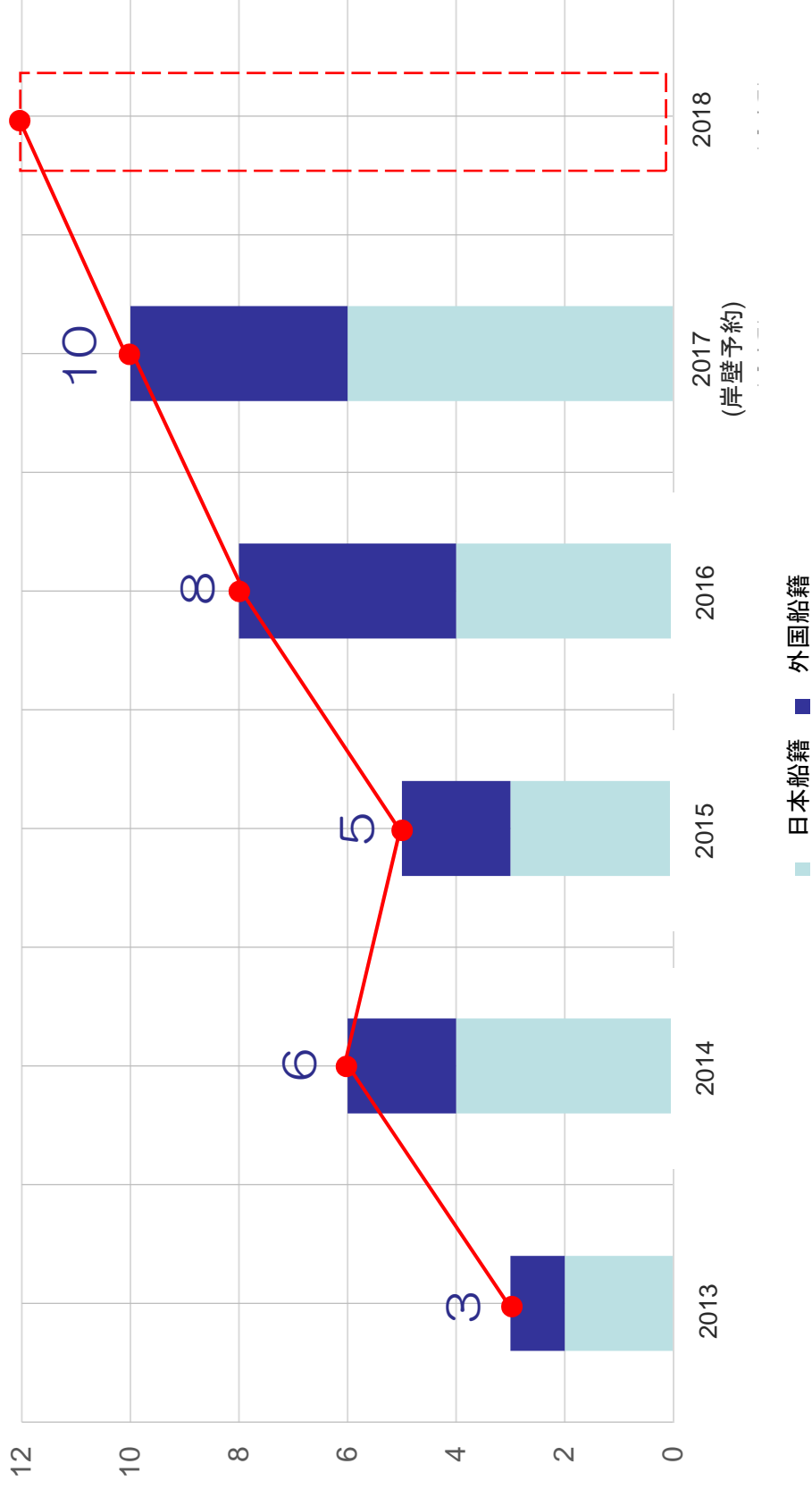
高松の客船情報
<http://www.portofkagawa.jp/kawari/guide01.html>



Wi-Fi施設



クルーズ客船の寄港推移



※AS OF MARCH 7th, 2017

寄港実績と予定 ※予定は岸壁予約ベース

	Ship Name	Tonnage	Length	First Call	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1	PACIFIC VENUS	26,594	183.4	1998	○			△		○	
2	FUJI MARU	23,235	167.0	1998	○	○	-	-	-	-	-
3	NIPPON MARU	22,472	166.7	1999	○		○	○	○	○	
4	CLIPPER ODYSSEY	5,218	103.6	2002	○	○	-	-	-	-	-
5	SPIRIT OF OCEANUS	4,200	90.4	2003	-	-	-	-	-	-	-
6	ORION II	4,077	88.3	2012	●	-	-	-	-	-	-
7	ASUKA II	50,142	240.9	2012	●	○	○	○	○	○	○
8	AZAMARA JOURNEY	30,277	181.0	(2014)			▲				
9	CALEDONIAN SKY	4,200	90.6	2014			●	○	○	○	○
10	THE WORLD	43,188	196.4	2014			●			○	
11	SILVER DISCOVERER	5,218	103.0	2015				●			○
12	CRYSTAL SYMPHONY	51,044	237.1	2017						●	
13	L'AUSTRAL	10,944	142.0	2017						●	○
14	VOLENDAM	61,214	237.9	2018							●
15	SEABOURN SOJOURN	32,346	198.2	2018							●
16	STAR LEGEND	9,961	133.8	2018							●
17	x x x	x x x	x x	2018							●

○：寄港実績

●：初寄港

△：キャンセル(台風)

▲：キャンセル(プロペラ故障)

※ AS OF MARCH 7th, 2017

篠原正人委員 高松港ご視察 説明資料

平成29年3月7日
四国地方整備局 港湾空港部

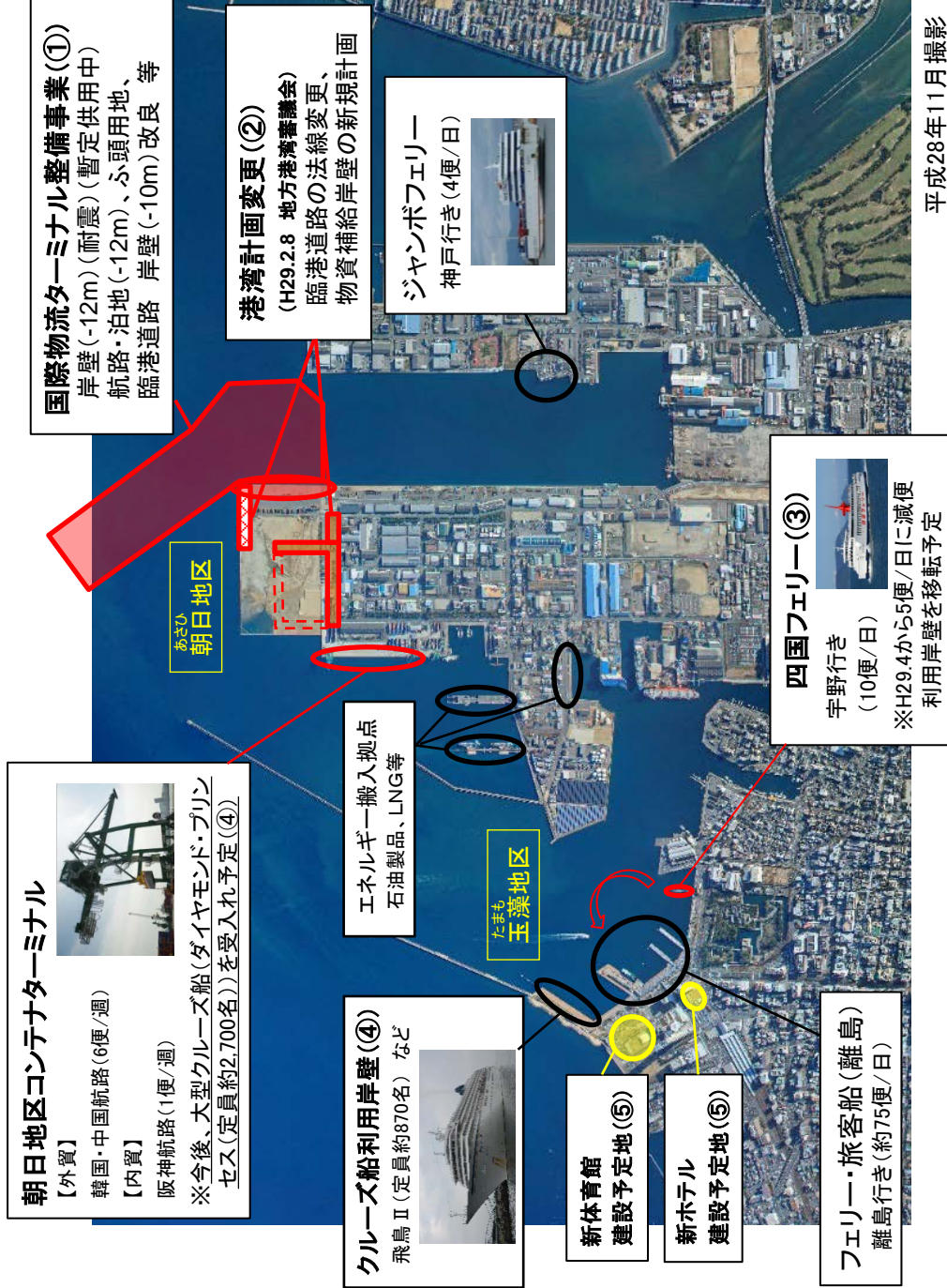


国土交通省
四国地方整備局

高松港の概要

やしま あさひ たまも にしはま つるうち こうざい しんざい

- 高松港は東から「屋島地区」、「朝日地区」、「玉藻地区」、「西浜地区」、「弦打地区」、「香西地区」、「神在地区」、「生島地区」の8地区で構成。人流機能は「玉藻地区」、生産機能と物流機能は「朝日地区」に集積。
- 平成27年のコンテナ取扱貨物量は約4万TEU(四国第2位)。また、フェリー貨物量は1,602万トン(全国第9位)、船舶乗降人員数は約235万人(全国第6位)。



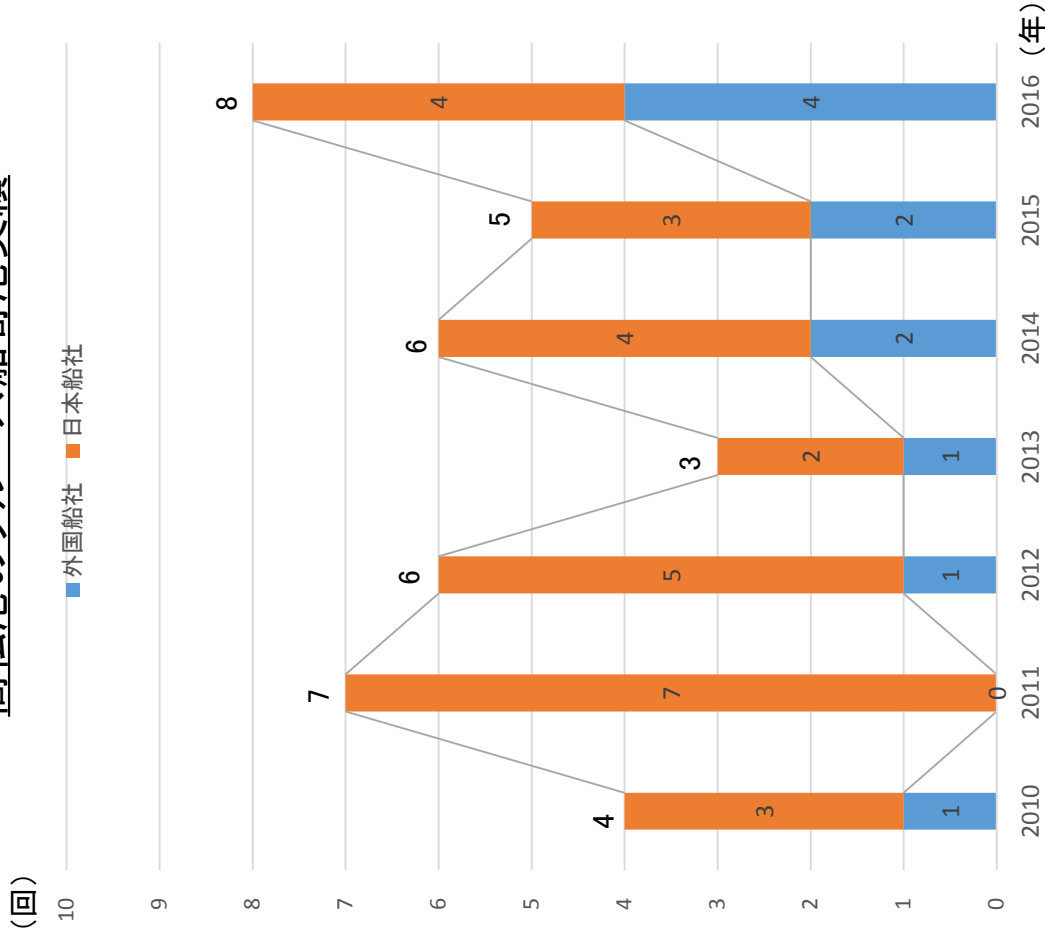
【最近の動向】

- ① 朝日地区において、平成17年度より国際物流ターミナル整備事業を実施中。平成24年に、水深12mの耐震強化岸壁の暫定供用を開始。
- ② 平成29年2月の地方港湾審議会において、水深12mの耐震強化岸壁に接続する臨港道路の計画を変更。また水深10mの物資補給岸壁を新たに計画。
- ③ 高松～宇野間を運航している四国フェリー(株)は、利用客数の低迷により、平成29年4月から5便/日に減便する予定(現在は10便/日)。
- ④ 平成28年は高松港にクルーズ船が8隻寄港。一方で、大型クルーズ船に対応した岸壁を確保することが課題となっている。
- ⑤ 県は、サンポート高松に新香川県立体育館の建設を計画。またJR四国は、高松駅前に新ホテル「JRクレメントイン高松」の建設を計画。

高松港におけるクルーズ船の寄港状況

- 高松港へのクルーズ船の2016年の寄港回数は、対前年比1.6倍の8回に増加。
- 2016年12月までに朝日地区での大型クルーズ船(12万トン級)の受入環境が整った。

高松港のクルーズ船寄港実績



出典：港湾管理者への聞き取りを基に国土交通省港湾局作成

主な寄港船舶

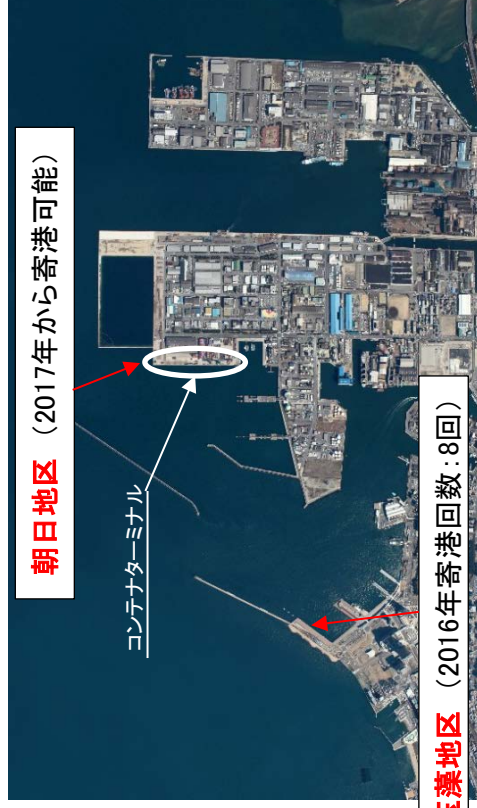


カレドニアンスカイ
(ノーブル・カレドニア社)
総トン数: 4,200t
全長: 90.6m
乗客定員: 101人



飛鳥II ※写真は香川県提供
(郵船クルーズ社)
総トン数: 50,142t
全長: 241m
乗客定員: 872人

クルーズ船受入箇所

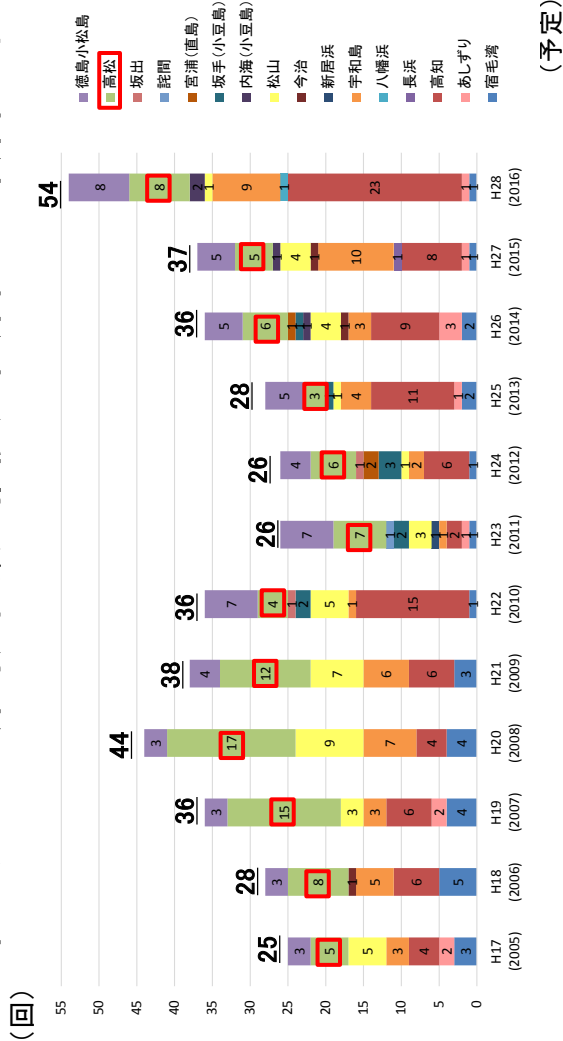


朝日地区 (2017年から寄港可能)
コンテナターミナル
玉藻地区 (2016年寄港回数: 8回)

四国の港湾へのクルーズ船寄港状況

- 四国へのクルーズ船寄港回数、平成28年に過去最高の56回(前年比1.5倍)、うち外国船寄港回数は36回(前年比2.1倍)となった。また、平成29年のクルーズ船寄港予定回数は、98回(前年比1.75倍)を予定。
- 四国へのクルーズ船訪日乗降客数は、平成28年約55,700人(前年比12.1倍)に急増した。

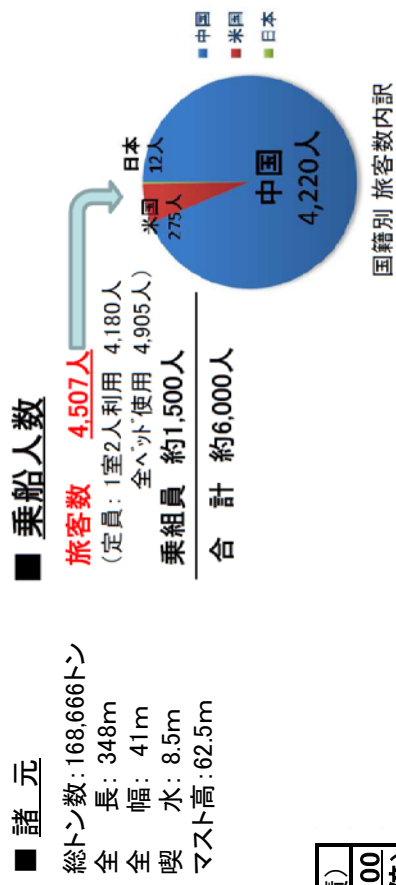
四国のクルーズ船寄港回数の推移(外国船社と日本船社の合計) H28.6 高知港へ初入港したクアンタム・オブ・ザ・シーズ



クルーズ船により四国を訪れた訪日乗降客数

外国人旅客数(人)	四国計(前年比)	2014年(実績)	2015年(実績)	2016年(実績)
		約2,600	約4,600 (1.8倍)	約55,700 (12.1倍)

注: 上記は港湾管理者への聞き取りをもとに、国土交通省四国地方整備局にて作成。
: 上記は寄港地ごとに集計しているため、同一の旅客が複数の寄港地を訪れた場合は重複して計上されている。



フリーWi-Fiスポット



ふ頭での地元特産品等の販売



訪日旅行者との交流

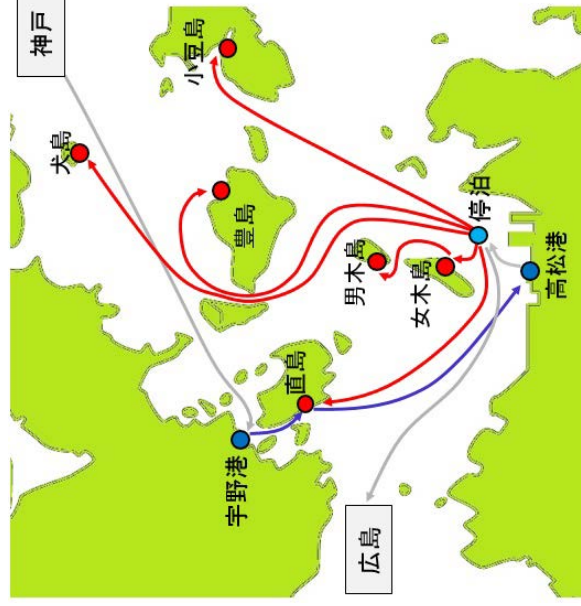


よさこい踊りでお見送り

四国の港湾のクルーズに関する主なトピックス

- 瀬戸内海の離島や小豆島などクルーズ本船で直接寄港できない港において、テンダーボート(通船)により乗客を案内するツアーを実施、瀬戸内国際芸術祭2016などの鑑賞。
- 高知港において、クイーン・エリザベスが平成30年3月21日 四国で初めて入港することが決定。また、高知港にて旅客ターミナル施設の整備を発表、H30.6供用予定。
- 平成28年10月17日宇和島港にて外国クルーズ船「ロストラル」の寄港にあわせ、四国で初めて臨時の消費税免税店(臨時販売場)が出店、地元宇和海産の真珠などを販売。
- 全国クルーズ活性化協議会に新たに須崎市が加盟(H28.6.27)、四国では計12団体。

テンダーボート(通船)を利用した離島への観光



※青色は、1日目に通船またはテンダーボートを利用して移動したルート
赤色は、2日目に通船またはテンダーボートを利用して移動したルート
灰色は、本船での移動ルート



通船を利用しての移動



通船から沖泊中の本船へ乗船
(出典：商船三井客船オフィシャルサイト)

宇和島港での臨時免税店の様子



宇和島港にロストラル寄港



株：うわじま産業振興公社 出店状況

クルーズ船の寄港促進に向けた取り組みについて

○全国クルーズ活性化会議

<目的>

全国レベルでクルーズ振興や誘致に係る必要な情報の共有や意見交換を行うとともに、各地域に共通する課題の解決を図ることにより、港を通じた地域振興や経済の活性化等に資することを目的として設置

<構成員> (会長:横浜市長)

全国120の港湾管理者や地方自治体の首長で構成 (平成28年9月1日現在)

- 【北海道(13)】 室蘭市、苫小牧港管理組合、稚内市、函館市、小樽市、釧路市、留萌市、広尾町、網走市、根室市、利尻富士町、礼文町、利尻町
- 【東北(16)】 青森県、岩手県、宮城県、石巻市、秋田県、山形県、福島県、宮古市、大船渡市、久慈市、秋田市、能代市、男鹿市、酒田市、青森市、むつ市
- 【関東(7)】 茨城県、千葉県、東京都、横浜市、大洗町、館山市、木更津市
- 【北陸(11)】 新潟県、新潟市、富山県、石川県、福井県、敦賀市、高岡市、輪島市、射水市、佐渡市、金沢市
- 【中部(10)】 岐阜県、静岡県、静岡県、愛知県、名古屋港管理組合、蒲郡市、三重県、四日市港管理組合
- 【近畿(13)】 京都府、舞鶴市、大阪府、堺市、大阪府、兵庫県、神戸市、姫路市、奈良県、和歌山県、和歌山市、新宮市、御坊市
- 【中国(16)】 鳥取県、鳥取市、境港管理組合、境港市、島根県、松江市、岡山県、広島県、広島市、呉市、山口県、下関市、玉野市、福山市、浜田市、尾道市

- 【四国(12)】 徳島県、香川県、坂出市、愛媛県、松山市、今治市、宇和島市、高知県、新居浜港務局、小松島市、宿毛市、須崎市(H28.6.27加盟)

- 【九州(18)】 福岡県、北九州市、福岡市、佐賀県、長崎県、佐世保市、熊本県、大分県、宮崎県、宮崎市、日南市、日向市、鹿児島県、唐津市、伊万里市、八代市、中津市
- 【沖縄(4)】 沖縄県、那覇港管理組合、宮古島市、石垣市

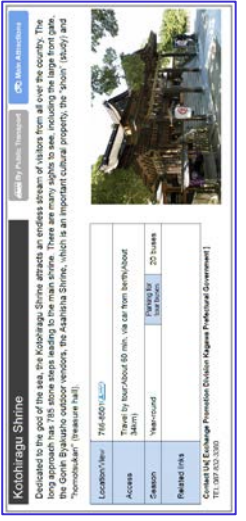
オプザーバー
国土交通省港務局、海事局、観光庁、観光庁、国土政策局、日本旅行業協会 (JATA)、全国旅行業協会 (ANTA)、日本外航客船協会 (JOPA)、日本観光振興協会、日本政府観光局 (JNTO)

○四国におけるクルーズ船寄港促進の取り組み

- 管内のクルーズ船寄港促進の支援
- クルーズ統計の毎月の集計・公表
- クルーズ船寄港時における臨時の消費免税店出店に関する支援 (宇和島港)
- みなとオアシスを活用したおもてなし空間の形成 (宇和島港)
- 老朽化施設の改修にあわせたクルーズ船受入れ環境の整備 (徳島小松島港)
- 瀬戸内・海の路ネットワーク協議会によるクルーズ船寄港地での歓迎イベント支援
- クルーズ船社と港湾管理者による商談会の開催
- クルーズ船社が必要とする寄港地情報のウェブサイトによる発信
- 既存施設におけるクルーズ船利用時のレイアウト指針の検討

○港を起点とした観光情報を発信するウェブサイト

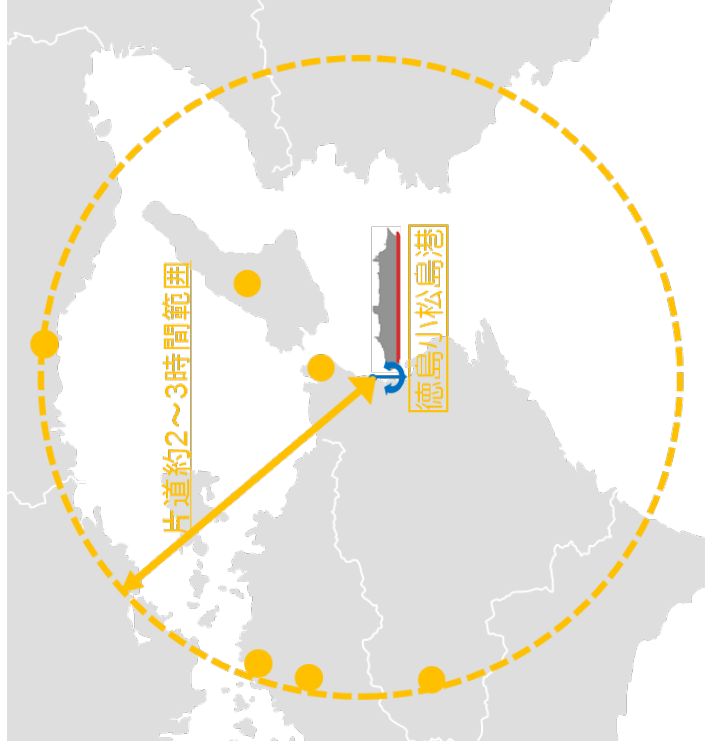
- 高松周辺観光情報
 - ・讃岐うどん
 - ・レアシユガー
 - ・高松中央商店街
 - ・栗林公園
- ・玉藻公園
- ・金刀比羅宮
- ・地中ミュージアム
- ・イサム・ノグチ庭園美術館
- ・寒霞溪
- ・高松花火大会
- ・盆栽園
- ・瀬戸大橋と多島美



アクセスURL: <http://www.mlit.go.jp/kankochoco/cruise/>

- クルーズ船のタイプは高級感あるラグジュアリー～プレミアムなど様々。四国の港にも10万トン以上～1万トンクラスの様々な船舶が寄港。大水深の岸壁がない港でも沖泊、ランチボートで上陸。
- クルーズ客は寄港地周辺での観光、ショッピングはもとより、片道2～3時間程度は行動範囲。徳島小松島港に寄港した「にっぽん丸」のクルーズ客が高松や姫路方面まで赴いた例も。港のない地域の観光振興も期待。

<p>外国船社:ラグジュアリータイプ [1泊400US\$～] (例)ル・ソレアル</p> 	<p>総トン数10,700トン 全長142m、喫水4.8m 旅客定員264人</p>
<p>外国船社:プレミアムタイプ [1泊200US\$～] (例)ダイヤモンド・プリンセス</p> 	<p>総トン数115,875トン 全長290m、喫水8.5m 旅客定員 2,670人</p>
<p>外国船社:カジュアルタイプ [1泊70US\$～] (例)クアタム・オブ・ザ・シーズ</p> 	<p>総トン数 168,666トン 全長348m、喫水8.8m 旅客定員4,180人</p>
<p>邦船社:飛鳥II</p> 	<p>総トン数 50,142トン 全邦241m、喫水7.8m 旅客定員 872人</p>



【事例】10月11日「にっぽん丸」奇港(徳島小松島港):11:00～19:00)

- 姫路(姫路城):約6時間
- 高松(栗林公園)・坂出(瀬戸大橋):約6時間
- 鳴門(うずしお)・淡路島(人形浄瑠璃):約6時間
- 琴平(金刀比羅宮):約7時間
- 鳴門(大塚国際美術館・霊山寺):約6時間
- 三好(大歩危・小歩危、祖谷のかずら橋):約6時間

附属資料 3



クルーズ船寄港に対する 日南市の取り組みについて

日南市の概要

- 1 人口 53,135人
(H28.12.1現在)
- 2 面積 536㎢
- 3 年間観光入込客数 (H27)
約1,977千人



資料作成: 宮崎県日南市 観光・スポーツ課 クルーズ振興室
TEL:0987-27-3315 FAX:0987-23-3100

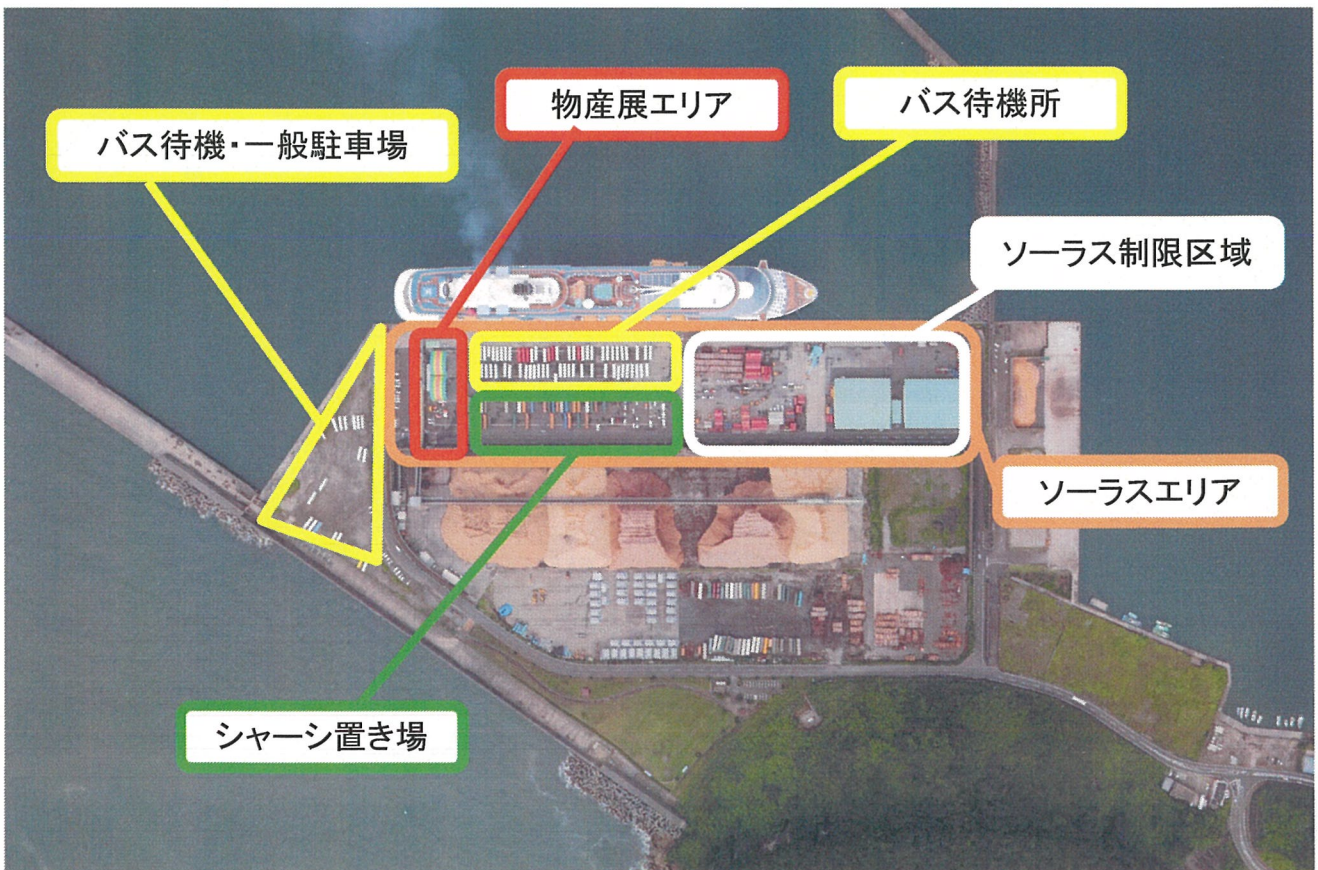
日南市 油津地区の上空図



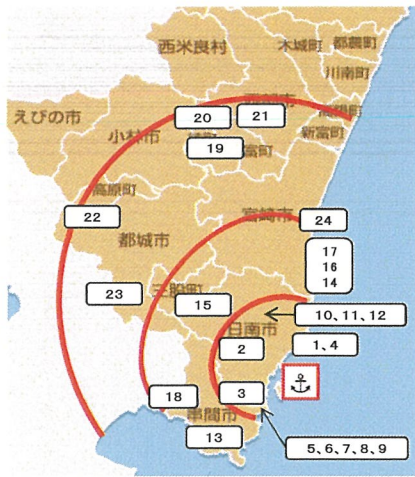
油津港東埠頭 上空図



クルーズ船寄港時の油津港東埠頭



油津港から90分圏内にある様々な観光地



油津港から30分圏内（日南エリア）



油津港から60分圏内（宮崎南・串間エリア）



油津港から90分圏内（宮崎北・綾・都城エリア）



油津港から90分圏内のおもな観光地

- ・日南市：飫肥城下町、鵜戸神宮、北郷温泉、猪八重溪谷
サンメッセ日南、道の駅なんごう、水中観光船
- ・宮崎市：青島、シーガイア、道の駅フェニックス
- ・串間市：都井岬、イルカランド
- ・その他：綾照葉樹林、関之尾の滝、西都原古墳群 など



鵜戸神宮



青島

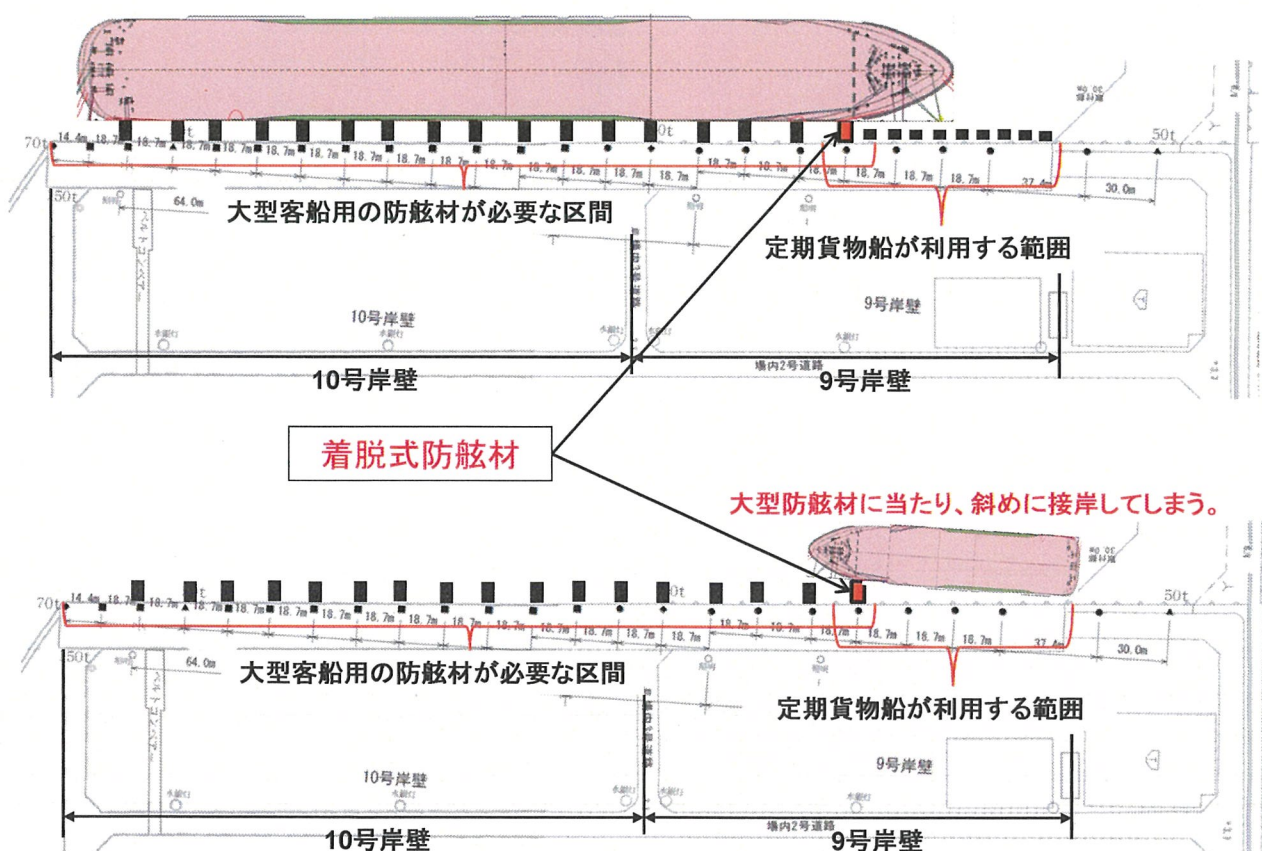


都井岬

周辺には国などから指定や認定を受けた地域や公園などが点在

- 1 飢肥・重要伝統的建造物群保存地区(1977年)
- 2 日南海岸国定公園(1955年)
- 3 北郷地区・森林セラピー基地(2008年)
- 4 綾ユネスコエコパーク(2012年)
- 5 都城市からえびの市一帯・霧島錦江湾国立公園(2012年)
- 6 西都原古墳群特別史跡公園(1952年)

油津港東地区の防舷材と船舶の関係

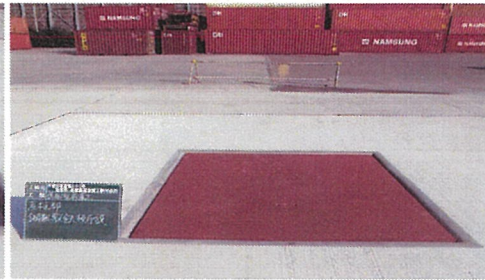


貨物取扱の支障にならないような工夫

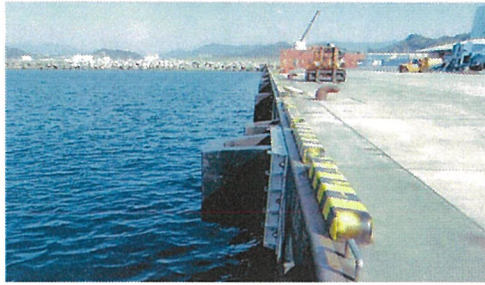
全国で初めて着脱式の直柱、防舷材を設置



取付時



通常時



取付時



取付作業

既存施設を活用し、最小限の投資で最大の効果を生む

クルーズ船誘致のメリット

観光客増加

- 乗船客の消費、経済効果
- **クルーズ船寄港がイベント**

知名度向上

- 乗船客の募集で寄港地を世界に紹介

国際化

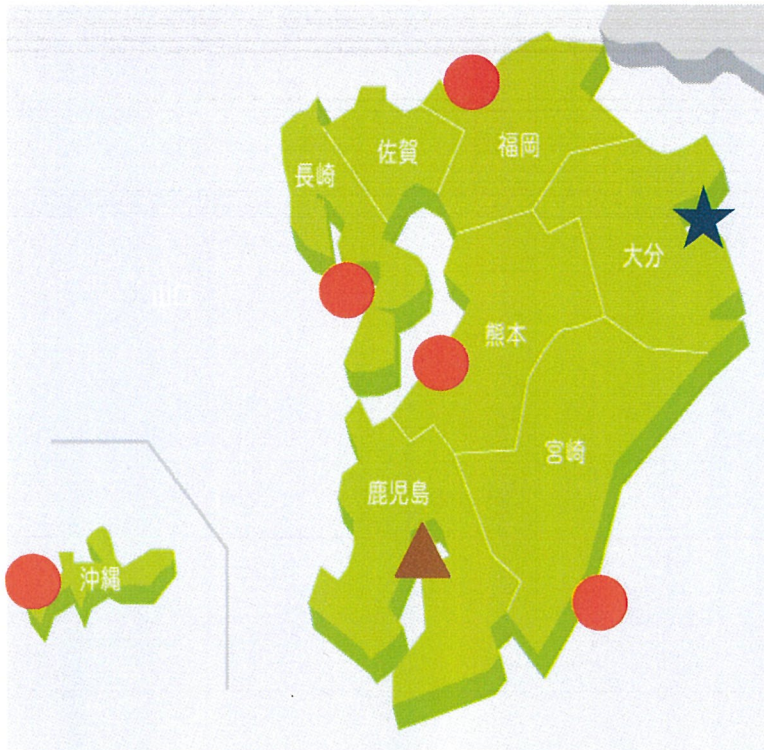
- 商業者、観光事業のインバウンド対応向上

地域の元気

- 郷土への誇り
- 地域資源の再発見

大型クルーズ船が寄港可能な九州の港湾

(平成28年11月現在)



● 16万トンクラス

博多港 ・ 長崎港

八代港 ・ 那覇港

油津港

★ 13万トンクラス

別府港

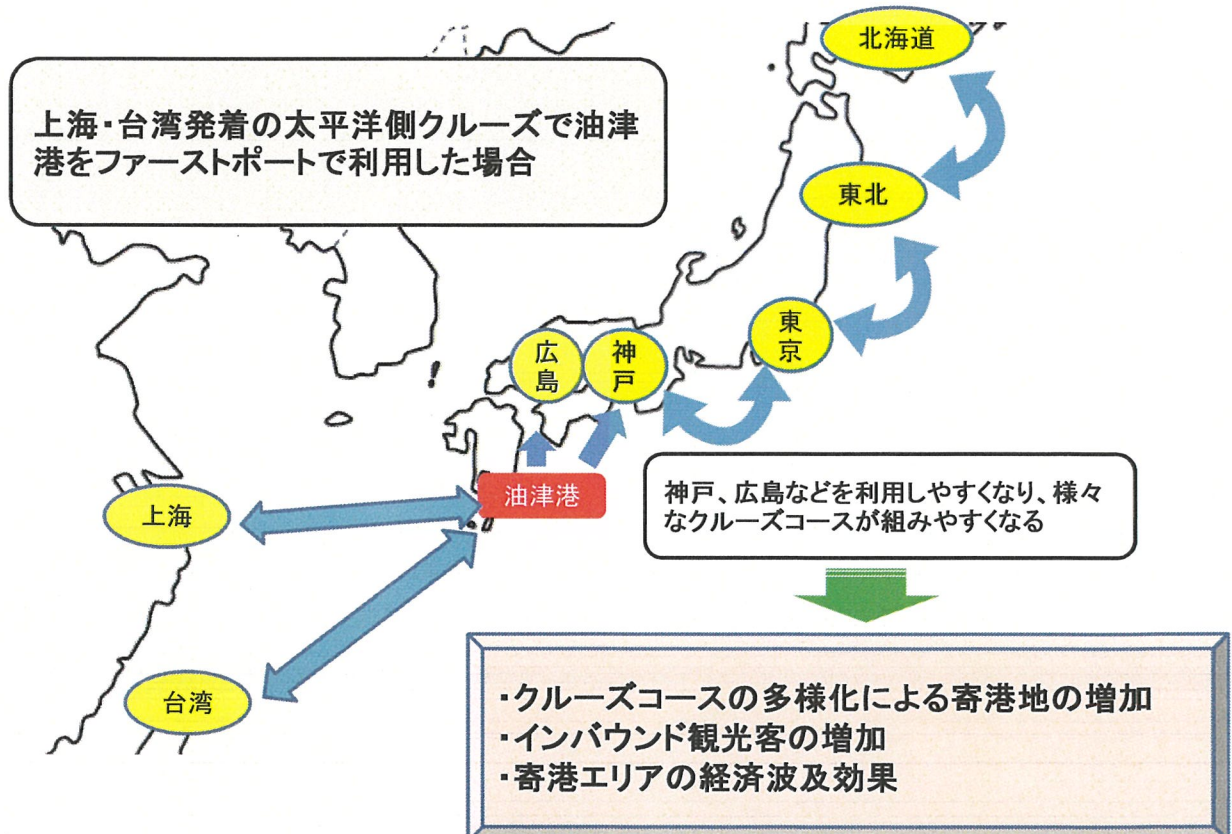
▲ 11万トンクラス

鹿児島港

※ 10万トン以上クラス

佐世保港(整備中)

今後の上海・台湾発着クルーズにおける油津港が果たす役割



日南市における港湾担当課の事務分掌

課・人数	観光・スポーツ課 17(兼務含)	建設課 29(兼務含)
課内室	① クルーズ振興室	② 高速道・港湾整備対策室
主業務	クルーズ船の誘致・受入	港湾整備・要望・物流促進
室長	課長が室長を兼務	課長が室長を兼務
補佐級	室長補佐1名(県より出向)・特命主幹1名(①・②兼務)	
係長級	主査2名(①・②兼務)	
一般職	主任主事1名(①・②兼務)	
その他	囑託2名	臨時1名
室人数	課長(室長)以下7名	課長(室長)以下6名

油津港に寄港するクルーズ船の形態 (1/2)

・ 中国発着クルーズ船

- ・ クルーズ船カテゴリー: カジュアルクラスが主
- ・ 乗船客: ほぼ中国人
- ・ クルーズ形態: クルーズ会社が中国の旅行会社に販売
- ・ ランドオペレーション会社: **国内の中華系旅行会社**
- ・ ランドツアー参加割合: ほぼ100% ※個人観光が徐々に増加傾向
- ・ ツアー昼食: フリー、又は1,000円程度 (VIPツアーの昼食は別)

・ 台湾発着クルーズ船

- ・ クルーズ船カテゴリー: カジュアルクラスまたはプレミアムクラス
- ・ 乗船客: すべて台湾人
- ・ クルーズ形態: 台湾旅行会社4、5社によるチャーター
※インセンティブは1社の場合あり
- ・ ランドオペレーション会社: 主に日本国内の旅行会社が主
- ・ ランドツアー参加割合: 8割はツアー参加、2割は個人観光
- ・ ツアー昼食: 2,000円~2,500円程度 ただし同じ

油津港に寄港するクルーズ船の形態 (2/2)

- **日本発着の外国クルーズ船(ダイヤモンド・プリンセス)**
 - ・ クルーズ船カテゴリー: プレミアムクラス
 - ・ 乗船客: 日本人と欧米人が半々
 - ・ クルーズ形態: カーニバル・ジャパン(東京)が国内旅行会社に販売
 - ・ ランドオペレーション会社: 国内の旅行会社
 - ・ ランドツアー参加割合: 4割はツアー、6割は個人観光
 - ・ ツアー昼食: 2,000円以上 ※半日観光あり
- **国内クルーズ船**
 - ・ クルーズ船カテゴリー: ラグジュアリークラス
 - ・ 乗船客: すべて日本人
 - ・ クルーズ形態: 自主クルーズまたは旅行会社チャーター
 - ・ ランドオペレーション会社: 主に日本国内の旅行会社が主
 - ・ ランドツアー参加割合: 4割~7割
 - ・ ツアー昼食: 2,500円以上 ※半日観光あり

日本の人口推計(内閣府)

2060年

- 8700万人
- 50年で▲31%
- 高齢化率
39.9%

2100年

- 5000万人弱
- 90年で▲60%
- 高齢化率
41.1%

国内旅行者の誘致活動

・A県
・A市

・B県
・B市



- ・ 日本人の人口減少、高齢化(市場はいずれ縮小)
- ・ 煩雑な各旅行会社ごとへの売り込み

クルーズ船の誘致活動や受け入れ

・A県
・A市

・B県
・B市



- ・ 海外からのクルーズ船寄港増(市場の皆増・成長)
- ・ 広域連携で誘致し、地域の魅力を活かし受け入れ

クルーズ船の受け入れの協力体制が整備

- ① 港湾利用事業者の協力・調整
= 100台を超えるツアーバスが岸壁で待機できる
- ② ソーラスエリアの臨時ゲートの開放(県)
= ツアーバスの円滑な出し入れが可能
- ③ ソーラスエリアの縮小(県)
= 岸壁での広域物産展の開催や、入出港時の歓迎・歓送が可能
- ④ 受け入れ連絡体制の充実
= 県、みやざき観光コンベンション協会、日南市などクルーズ関係者が協力・連携、官公庁連絡会議の開催

官民一体となった連携でクルーズ船を受け入れ

受入体制の整備

- ・ 地方創生交付金を活用(誘致活動も含む)
- ・ 日南市油津港外国クルーズ船受入対応協議会
(商工会議所、商業者、観光関連事業者)
- ・ 宮崎県南部広域観光協議会(10市町、県、国出先機関など)
- ・ 官公庁連絡協議会(警察、消防、病院、保健所など)
- ・ 埠頭調整会議(寄港ごとに港湾事業者、港湾管理者と開催)
- ・ 油津港クルーズ船サポートクラブ設立(寄港情報メール配信)

・ 広域物産展の開催(うち免税店3、銀聯決済店2)

・ 岸壁の臨時Wifiの設置、通訳ガイド配置、両替

・ 周遊マップ、広域マップ配布、無料シャトルバス

2015年3月に宮崎県南部広域観光協議会(会長:崎田日南市長)を設立

10市町で構成

(宮崎市、都城市、日南市、小林市、串間市、えびの市、三股町、高原町、国富町、綾町)

広域観光協議会での取組

- (1) 当面の取組
 - 広域観光マップの作成
 - 合同物産展
 - マナーやおもてなしの研修会
- (2) 今後の取組
 - 広域観光ルートの作成
 - セールス活動
 - クルーズ関係者招へい



日南市の油津港にクルーズ船で訪れる海外客の積極的受け入れを目指す「県南部広域観光協議会」(会長・崎田日南市長)の設立記者会見が、日南市の南郷入一丁目センターであった。同席をとりまぐ市や串間、高鍋、都城市、高原町など10市町の長や関係者ら計約50人が出席。協議会の設置を歓迎し、観光促進にも

クルーズ船で地域活性化

県南部広域観光協が設立

日南



来年度の事業計画などを確認した県南部広域観光協議会の設立総会

開き、クルーズ船がもたらす経済効果の波及を高め、地域振興への機運を高めた。同席は4月から16万トン級のクルーズ船が寄港し、観光の拠点となる。観光促進にも広域連携の重要性を訴え、パンフレットの制作や旅行プランの提案など来年度の事業計画なども確認した。同席であった記者会見には市民ら約90人が参加。国交省事務局産業課課長の高田博行は「クルーズ船の増加を踏まえ、観光の現状や動向を把握し、利用促進が期待される」と述べた。

平成27年3月24日 宮崎日日新聞

クルーズ船がもたらす経済効果の波及を高め、地域振興への機運を高めた。同席は4月から16万トン級のクルーズ船が寄港し、観光の拠点となる。観光促進にも広域連携の重要性を訴え、パンフレットの制作や旅行プランの提案など来年度の事業計画なども確認した。同席であった記者会見には市民ら約90人が参加。国交省事務局産業課課長の高田博行は「クルーズ船の増加を踏まえ、観光の現状や動向を把握し、利用促進が期待される」と述べた。

油津寄港の外国クルーズ船 経済効果1億6400万円

日南市は、6〜8月に油津・オプ・サ・シズ(中国)などを寄港地が最終がらうと、計840万円の経済効果が期待されている。8月31日までには寄港した4回の外国クルーズ船による直接消費額を各施設、事業者に取り調査

6〜8月分 日南市調査 買い物物影響大きく

日南市は、6〜8月に油津・オプ・サ・シズ(中国)などを寄港地が最終がらうと、計840万円の経済効果が期待されている。8月31日までには寄港した4回の外国クルーズ船による直接消費額を各施設、事業者に取り調査



「コスタ・ビクトリア」が寄港し、中国人観光客でにぎわった油津港岸壁の物産展。6月

平成27年9月27日 宮崎日日新聞

平成27年6月29日〜8月31日までに寄港した4回の外国クルーズ船による直接消費額を各施設、事業者に取り調査

外国クルーズ船寄港時のツアーバス観光客数

(※平成27年寄港の外国クルーズ船5回で集計)



(単位:人)

日南市	11,469
宮崎市	9,642
綾町	2,200
串間市	640
志布志市	120
日向市	95
都城市	45
計	24,211

外国クルーズ船の寄港時の旅行会社の ツアー造成担当者を宮崎県南部に招へい



平成28年1月22日～24日に県南部の10市町を訪問。担当職員による観光地の説明や意見交換も行う。

宮崎県南部10市町の観光施設やレストランなどを調査 旅行会社のツアー造成に活用してもらうため各施設の港からの 所要時間、駐車場収容台数、Wi-Fiの有無など概要を調査

宮崎県南部10市町における観光施設等・状況調査分析

2. 鍋戸神宮 (鯛)			
連絡先・住所	宮崎市大字宮浦 3232 郷地		
TEL	0987-29-1061	FAX	0987-29-1063
料金	無料		
営業時間	7:00~18:00	駐車場	普通車用 5台 大型バス用 10台 臨時バス駐車場 20台
定休日	なし		
滞在時間目安	90分	許容人数	300~600名
施設概要	 <p>宮崎県を代表する景勝地の一つ。御祭の中に作られた荘厳な神階はすばらしい。また、本殿までの道のりも絶景絶景に位置し、眺めも楽しめる。参道には鯛が神宮オリジナルのお土産などを扱うことができます。</p>		
歩く距離	★★★★	バリアフリー	☆☆☆☆
トイレ	男性 小 5 個室 2	女性 個室 4	
インバウンド対応状況		Free Wi-Fi	参道入口の観光案内所にて可
表示案内板	×	多言語対応の定員	×
クレジットカード	—		
所要時間	漁津港から 30分	宮崎空港から	30分
その他	臨時駐車場は事前確認が必要のため早めに要連絡 参道は起伏が多く、階段が多い		
歩く距離・・・★1つあたり100m 前後をイメージ バリアフリー・・・★5つは多い方が簡単に行動可能			

宮崎県南部10市町における観光施設等・状況調査分析

3. うなぎ料理 大膳 (魚)			
連絡先・住所	日南市白田 16丁目8-14		
TEL	0987-22-3478	FAX	0987-22-1671
料金	1,300円~ 要相談		
営業時間	11:00~14:00 17:00~21:00	駐車場	普通車用 20台 大型バス用 1台 臨時バス駐車場 1台
定休日	12月31日~1月3日		
滞在時間目安	60分	許容人数	40名程度
施設概要	 <p>うなぎ料理だけでなく、地元で水揚げした新鮮な魚介類を使ったお料理をご用意いたします。料理の内容は、個別に対応が可能ですので、まずはご連絡ください。</p>		
歩く距離	☆☆☆☆	バリアフリー	☆☆☆☆
トイレ	男性 小 1 個室 1	女性 個室 1	
インバウンド対応状況		Free Wi-Fi	○
表示案内板	×	多言語対応の定員	英語・中国(北京・広東)・韓国
クレジットカード	JCB・VISA・Master・AMEX・Diners・銀聯		
所要時間	漁津港から 30分	宮崎空港から	1時間
その他	テーブル 20名まで対応可、基本は和室		
歩く距離・・・★1つあたり100m 前後をイメージ バリアフリー・・・★5つは多い方が簡単に行動可能			

寄港地観光ツアー造成会社との連携

遅延のないツアー催行は継続的なクルーズ船の寄港に繋がることから関係者との連携を重視



ツアーバスの取り回しや待機場所の確保など
旅行社及び地元関係者との視察・協議を実施

油津商店街との連携

無料シャトルバス運行

- 乗務員、ツアーに参加しない乗客を油津商店街に誘致
- 運行経費は市が負担、タクシーに配慮

油津周遊パンフの配布

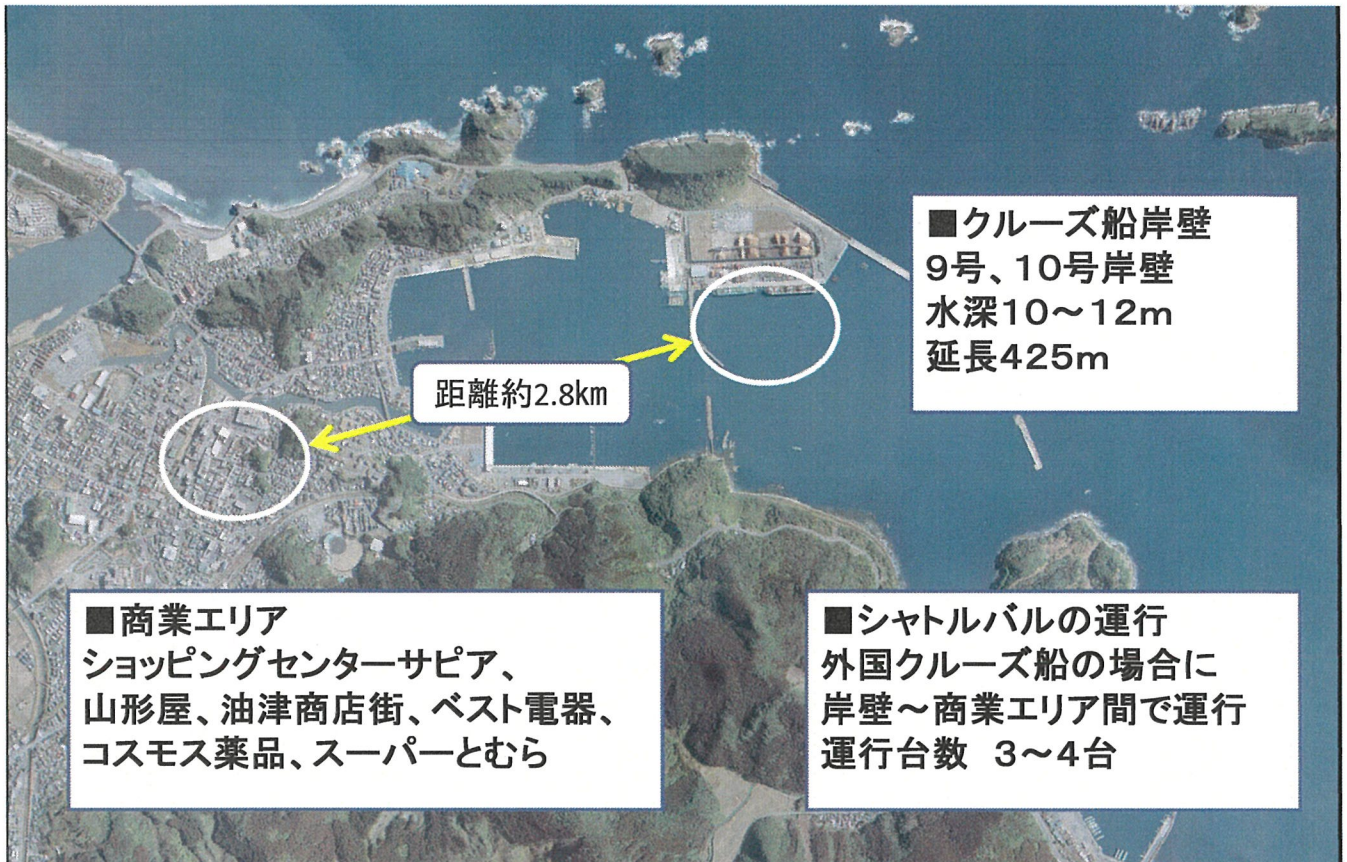
- 油津周辺の散策に必要な情報提供

通訳ガイドの配置

- 中国語、英語などのガイド配置(バス停など)
- 登録者110名のうち、35名が中国語

商店街、市街地の歓迎盛り上げ

- 歓迎ステッカー、通りには歓迎のぼり
- 商店街でも、休憩所提供、写真スポット設置



岸壁以外での物産展を商店街付近で開催

開催場所

クルーズ船岸壁

“マップうちわ”を配布し、
 周囲商店街への周遊を促進

- ・ツアーバスを呼び込むため、ランド社の協力が不可欠
- ・ツアーバスの駐車場（待機所）も必要

Welcome to Nichinan

外国語に不自由なためこのシートを利用してお話をさせていただきます。
 # 我外语不好, 请允许我用这张纸与您交谈。 # 외국어를 잘 모르기 때문에 이 시트를 이용해 이야기 하겠습니다。 # I don't speak foreign languages well, so I'd like to use this sheet to speak.

指でさしてください!! # 请指给我看! # 손가락으로 가르켜 주세요! # Please point with your finger

いらっしゃいませ!
 # 欢迎光临!
 # 어서오세요!
 # Welcome!

包装しますか?
 # 需要包装吗?
 # 포장 하십니까?
 # Would you like it wrapped?

~はありますか?
 # 有~吗?
 # ~는 있습니까?
 # Do you have~?

- ### 主な特産物等
- 主要特産品
 주요 특산물
 Local Specialties
- 伊勢えび (Ise Ebi) / 龙虾 (Lobster)
 - 焼酎 (Shochu) / 소주 (Shochu)
 - 妖艶の天ぷら (Obi Tempu) / 妖艶天妇罗 (Obi Tempu)
 - 厚焼きたまご (Thick Omelet) / 日式蛋卷 (Thick Omelet)
 - 宮崎地頭鶏 (Miyazaki Jitochick) / 宫崎地头鸡 (Miyazaki Jitochick)
 - ごんぐり (Gonguri) / 金枪鱼胃 (Gonguri (참치의 위)) / Tuna Stomach
 - わかでのり (Wakadenori) / 富尾海苔 (Wakadenori (해초)) / Mukade-Noi Seaweed
 - 宮崎かつおうみっこ餅 (Miyazaki Premix Dried Boroito) / 宫崎熊鱼片 (Miyazaki Premix Dried Boroito)
 - 妖艶の手焼きせんべい (Obi Hand-made Sea Rice Crackers) / 妖艶手烤煎饼 (Obi Hand-made Sea Rice Crackers)
 - マンゴー (Mango) / 芒果 (Mango)
 - しいたけ (Shiitake Mushroom) / 香菇 (Shiitake Mushroom)
 - みかん (Mikan) / 橘子 (Mikan)
 - チキン南蛮 (Fried Chicken Nanban) / 南蛮炸鸡 (치킨 남반) / Fried Chicken Nanban
 - 妖艶杉木工芸品 (Obi Cedar Wood Products) / 妖艶杉木工艺品 (Obi Cedar Wood Products)

何をさがしていますか?
 # 您在找什么?
 # 무엇을 찾고 있습니까?
 # What are you looking for?

お支払いは円のみです!
 # 只能用日元付款!
 # 지불은 엔화만 가능합니다!
 # We only accept payment in yen!

値引きできますか?
 # 打折吗?
 # 할인 가능합니다?
 # Can you discount the price?

いくつ必要ですか?
 # 您要几个?
 # 몇개 필요하십니까?
 # How many do you need?

税込み〇〇〇円です!
 # 税后〇〇〇日元!
 # 세금 포함〇〇〇엔 입니다!
 # It's 〇〇〇 yen with tax!

これはいくらですか?
 # 这个多少钱?
 # 이걸 얼마예요?
 # How much does this cost?

これしかありません!
 # 只有这个!
 # 이게 밖에 없어요!
 # This is all we have!

おつりは~円です!
 # 找您~日元!
 # 거스름돈~엔 입니다!
 # ~yen is your change!

これは何ですか?
 # 这是什么?
 # 이걸 뭐예요?
 # What is this?

少々お待ちください!
 # 请稍等!
 # 잠시만 기다려 주세요!
 # Please wait a moment!

カードは使用できません!
 # 不能用信用卡!
 # 카드는 사용할 수 없습니다!
 # We do not accept cards!

これをください!
 # 我要这个!
 # 이걸 주세요!
 # I'd like this!

注意
 # 商品を開けないでください。 # 请不要打开商品包装 # 상품을 열지 마세요。 # Please do not open the merchandise.
 # 商品に触れないでください。 # 请不要触碰商品 # 상품을 만지지 마세요。 # Please do not touch the merchandise.

ありがとうございました。またお越しください!!
 # 谢谢惠顾, 欢迎您再次光临! # 감사합니다. 또 들려주세요! # Thank you very much. Please come again!

Welcome to Nichinan TAXI

外国語に不自由なためこのシートを利用してお話をさせていただきます。
 # 我外语不好, 请允许我用这张纸与您交谈。 # 외국어를 잘 모르기 때문에 이 시트를 이용해 이야기 하겠습니다。 # I don't speak foreign languages well, so I'd like to use this sheet to speak.

指でさしてください!! # 请指给我看! # 손가락으로 가르켜 주세요! # Please point with your finger

目的地の名称か住所を見せてください!
 # 请告诉我您的目的地的名称或地址!
 # 목적지의 명칭이나 주소를 보여주세요!
 # Please tell me the name or address of your destination!

乗車時
 # 乘车时
 # 请告诉我您的目的地的名称或地址!
 # 목적지의 명칭이나 주소를 보여주세요!
 # Please tell me the name or address of your destination!

- ### 主な観光地等
- 主要观光地等
 주요 관광지 등
 Major Landmarks/Sightseeing Areas
- 妖艶城 (Obi Castle) / 오비성 (Obi Castle)
 - 日南酒造会館 (Nichinan Brewery Hall) / 日南酒造会館 (Nichinan Brewery Hall)
 - 道の駅「酒谷」 (Roadside Station "Sakata") / 道の駅「酒谷」 (Roadside Station "Sakata")
 - 堀川運河・堀川橋 (Horikawa Canal Horikawa Bridge) / 堀川運河・堀川橋 (Horikawa Canal Horikawa Bridge)
 - 夢見橋 (Yumemi Bridge) / 夢見橋 (Yumemi Bridge)
 - サンメッセ日南 (Sunmesse Nichine) / 日南太陽花園 (Sunmesse Nichine)
 - 鶴戸神社 (Udo Shrine) / 鶴戸神社 (Udo Shrine)
 - 北郷温泉 (Kihago Hot Spring) / 北郷温泉 (Kihago Hot Spring)
 - 焼酎道場 (Shochu Dojo) / 焼酎道場 (Shochu Dojo)
 - マリビューワーなんごう (Marine Viewer Nango) / 南郷観海 (Marine Viewer Nango)
 - 道の駅みつ (Roadside Station Mitsu) / 道の駅みつ (Roadside Station Mitsu)
 - 道の駅「南郷」 (Roadside Station "Nango") / 道の駅「南郷」 (Roadside Station "Nango")
 - 亜熱帯作物支場 (Subtropical Crop Brand) / 亜熱帯作物支場 (Subtropical Crop Brand)
 - 檜原神社 (Yowera Shrine) / 檜原神社 (Yowera Shrine)
 - 日南一本釣りカツオ炙り屋 (Nichinan Grilled Boro Buri) / 日南一本釣りカツオ炙り屋 (Nichinan Grilled Boro Buri)
 - 寿司 (Sushi) / 寿司 (Sushi)
 - ラーメン (Ramen) / 拉面 (Ramen)
 - デパート (Department Store) / 百貨商場 (Department Store)
 - 郵便局 (Post office) / 邮局 (Post office)
 - コンビニ (Convenience Store) / 便利店 (Convenience Store)
 - 油津港 (Aburatsubo Port) / 油津港 (Aburatsubo Port)

到着しました。料金はメーターをご覧ください!
 # 您的目的地已到, 请按计算器显示金额付款!
 # 도착했습니다. 요금은 미터기를 봐 주세요!
 # We have arrived. Please look at the meter to see your fare!

到着時
 # 到达时
 # 您的目的地已到, 请按计算器显示金额付款!
 # 도착했습니다. 요금은 미터기를 봐 주세요!
 # We have arrived. Please look at the meter to see your fare!

目的地までの料金はおよそ〇〇〇円くらいです!
 # 到目的地大约需要〇〇〇日元!
 # 목적지 까지의 요금은 대략〇〇〇엔입니다!
 # It will cost about 〇〇〇 yen to get to your destination!

料金表
 # 料金表
 # 到目的地大约需要〇〇〇日元!
 # 목적지 까지의 요금은 대략〇〇〇엔입니다!
 # It will cost about 〇〇〇 yen to get to your destination!

目的地までの所要時間はおよそ〇〇分くらいです!
 # 到目的地大约需要〇〇〇分钟!
 # 목적지 까지의 소요시간은 대략〇〇〇분정도 입니다!
 # It will take about 〇〇〇 minutes to get to your destination!

所要時間表
 # 所要時間表
 # 到目的地大约需要〇〇〇分钟!
 # 목적지 까지의 소요시간은 대략〇〇〇분정도 입니다!
 # It will take about 〇〇〇 minutes to get to your destination!

カードは使えません!
 # 不能使用信用卡!
 # 카드는 사용할 수 없습니다!
 # You cannot use credit cards!

カードも利用できます! カードについて
 # 也可使用信用卡!
 # 카드도 사용할 수 있습니다!
 # You can also use credit cards!

トイレに行きたい!
 # 我想去洗手间!
 # 화장실에 가고싶어요!
 # I need to go to the toilet!

止めて!
 # 请停车!
 # 세워 주세요!
 # Stop!

おります!
 # 我要下车!
 # 내릴게요!
 # I'm getting out!

お忘れ物ないですか? ご乗車ありがとうございました!!
 # 您没忘记随身物品吗? 感谢您的乘车!
 # 잊어버린 물건은 없으십니까? 승차해 주셔서 감사합니다!
 # Have you forgotten anything? Thank you for riding!

温水洗浄便座のご使用方法

- 中 智能便座使用方法
- 韓 온수 세정변기의 사용방법
- 英 How to use the bidet seat

【日南市観光キャラクター】
にちなんぶし
日南観光大使 日南犬
니치난시 관광 케릭터
니치난지사마
Nichinan City Tourism Mascot:
Nichinpu-sama



このように便座に腰掛けてお使いください!

- 中 请这样坐在便座上
- 韓 이렇게 변좌에 앉아서 사용해 주세요
- 英 Please sit down on the seat like this

トイレットペーパーは中に流してください!

- 中 请将卫生纸冲入马桶内
- 韓 휴지는 변기에 넣어 흘려주세요
- 英 Please flush the toilet paper down the toilet

備え付けの紙以外の使用はご遠慮ください!

- 中 请不要使用洗手间内卫生纸之外的纸张
- 韓 예비 화장지 이외의 사용은 자제해 주세요
- 英 Please use only the toilet paper provided

便座に腰掛けてボタン操作を行います!

- 中 请坐在便座上用按钮进行操作
- 韓 변좌에 앉아서 버튼 조작을 합니다
- 英 Use the control buttons after sitting on the seat

操作ボタン

● 止	● 停止	● 止水	● 操作按钮	● 조작 버튼	● Control Buttons
● おしり	● 臀部清洗	● 세정	● 止水	● 정지	● Stop
● 調節	● 调节	● 조절	● 臀部清洗	● 세정	● Spray
● 乾燥	● 烘干	● 건조	● 调节	● 조절	● Control
● 消臭	● 消臭	● 제취	● 烘干	● 건조	● Dryer
● 流す	● 冲水	● 물 내림	● 消臭	● 제취	● Deodorizer
			● 冲水	● 물 내림	● Flush

和式水洗トイレの使用方法

- 中 蹲便器使用方法
- 韓 구식 화장실의 사용방법
- 英 How to use the Japanese-style toilet

油津港振興協会 油津港振興协会 아부라쓰항 진흥협회 Association for the Promotion of Aburatsu Port

油津港 外国語会話シート

平成28年のクルーズ船寄港実績

No	寄港日	船名	寄港回数	総トン数	全長(m)		乗客定員(人)	No	寄港日	船名	寄港回数	総トン数	全長(m)		乗客定員(人)
					全長(m)	全幅(m)							全長(m)	全幅(m)	
1	3月15日(火)	にっぽん丸	4回目	22,472	166.6	24	398	13	7月16日(土)	飛鳥II	19回目	50,142	240.9	29.6	872
2	3月29日(火)	マリナー・オブ・ザ・シーズ	初	138,279	311.1	38.6	3,114	14	7月25日(月)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	4回目	167,800	347.8	41.5	4,180
3	3月31日(木)	ル・ソレアル	初	10,700	142.1	18	264	15	8月15日(月)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	5回目	167,800	347.8	41.5	4,180
4	4月11日(月)	マリナー・オブ・ザ・シーズ	2回目	138,279	311.1	38.6	3,114	16	8月28日(日)	ダイヤモンド・プリンセス	2回目	115,875	290	37.5	2,700
5	5月2日(月)	ゴールデン・プリンセス	初	108,865	289.5	36	2,600	17	9月25日(日)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	6回目	167,800	347.8	41.5	4,180
6	5月18日(水)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	2回目	167,800	347.8	41.5	4,180	中止	10月4日(火)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	7回目	167,800	347.8	41.5	4,180
7	5月23日(月)	飛鳥II	18回目	50,142	240.9	29.6	872	中止	10月5日(水)	マリナー・オブ・ザ・シーズ	3回目	138,279	311.1	38.6	3,114
8	5月28日(土)	ダイヤモンド・プリンセス	初	115,875	290	37.5	2,700	18	10月11日(火)	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	8回目	69,130	264	32	1,804
9	5月30日(月)	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	7回目	69,130	264	32	1,804	19	10月18日(火)	飛鳥II	20回目	50,142	240.9	29.6	872
10	5月31日(火)	ゴールデン・プリンセス	2回目	108,865	289.5	36	2,600	20	11月9日(水)	オペーション・オブ・ザ・シーズ	初	167,800	348	41	4,180
11	6月13日(月)	ボイジャー・オブ・ザ・シーズ	3回目	138,194	311.1	38.6	3,114	21	11月11日(金)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	7回目	167,800	347.8	41.5	4,180
12	6月19日(日)	クワンタム・オブ・ザ・シーズ	3回目	167,800	347.8	41.5	4,180	22	11月22日(火)	飛鳥II	21回目	50,142	240.9	29.6	872



安倍内閣総理大臣所信表明演説 第192回臨時国会 平成28年9月26日

平成28年9月26日 臨時国会での所信表明演説
安倍総理が油津港におけるクルーズ船の取り組みを紹介

**クルーズ船寄港
油津の事例言及**
首相

安倍晋三首相は26日に行つた所信表明演説の中で、地方創生の柱の一つに掲げる「観光立国」の在り方に関して、日南市の油津港に寄港する外国クルーズ船が、4年前と比べて3倍に増えていることについて触れた。

演説では、さらに「英語での観光案内を地元の高校生たちが買って出るなど、地域に活気が生まれている」と取り組みについても言及した。

同港の外国クルーズ船寄港は2012年に6回あり、今年には19回の予定。同市の崎田恭平市長は「これからも外国人観光客に、日本のおもてなしを感じてもらえる寄港地を目指す」としている。

宮崎日日新聞
THE MIYANICHI

2016年(平成28年) 9月27日(火)

12月5日
宮崎 1000円
販売中

第27217号(日刊)

発行所
宮崎日日新聞社
宮崎県宮崎市下元町1-1-1
電話0985-221111
FAX0985-221112
http://www.the-miyanichi.co.jp/

改憲議論深化を

首相 所信表明 TPP発効へ決意

臨時国会

クルーズ船寄港
油津の事例言及
首相

安倍晋三首相は26日に行つた所信表明演説の中で、地方創生の柱の一つに掲げる「観光立国」の在り方に関して、日南市の油津港に寄港する外国クルーズ船が、4年前と比べて3倍に増えていることについて触れた。

英語観光ガイド奮闘

平成27年9月27日
宮崎日日新聞



日南市の日南振徳高(川上 謙で読した冊子を作成して、造校長、65人への経営者、おり、今回はその冊子を使う。報科1年生37人は25日、同日は油津港にカナタ発の船肥城下町で外国人観光客、同日は油津港にカナタ発の相手に観光案内を行った。生、クルーズ船セレブリティ・ミ徒たちは7月に英語ガイドの「レニウム(乗客2076人、環で「食」もあるき・町ある、9万1千ト)が寄港。舩肥城き「マップ掲載の約私船船が、下町に大型バス17台に乗って、について商客や通商客を案内、外国人観光客が訪れに

日南振徳高1年

日南振徳高校生が平成27年9月25日に寄港したセレブリティ・ミレニアムの乗船客に観光案内や、アンケートを実施。

クルーズ船へ外国人客へ手作り冊子使いPR

「案内班」と外国人観光客へのアンケートを実施する「案内班」に分かれ、舩肥城内や大手門前、本町商人通りで活動した。生徒は初めは緊張を覚えたが、思い切ってアンケートに協力し、いざ英語で話しかけたら、次々と積極的な返答が返ってきた。活動を通じて、英語の勉強だけでなく、接客の経験も積めた。活動を通じて、英語の勉強だけでなく、接客の経験も積めた。活動を通じて、英語の勉強だけでなく、接客の経験も積めた。

高校生によるおもてなしの新たな試み

平成28年6月19日には日南学園高校生がマーケティング・企画立案を行い地元店舗と共同開発したスイーツを外国人旅行客に販売(完売)



物永氏と館長

これまでのクルーズ船寄港に伴う地元高校生の自発的な取り組み

- ・岸壁でのプラスバンド演奏
- ・観光地での英語ガイド
- (新たに)
- ・観光地にて、市内の既存店舗と協働開発した外国人向けスイーツの販売を実施

日南学園高校 城下町舩肥に新たなお土産を店舗と協働でスイーツ開発

舩肥のお土産づくりのチームで班長を務めた物永明洋君(日南学園高校特進科2年)の話「実際にせんべい屋さんやプリン屋さんに使ったアイディアを出して、可能かどうか見てもらいました。和風とフルーツを組み合わせた「フェ」の案が出ましたが、試行錯誤の末に「legume」パフェに決まりました。普段は専門家に話を聞く機会が少ないので、とても良い経験になりました。将来はICTを活用した農業経営をしてみたいと思っています」



外国人観光客に販売するスイーツ

日刊建設工業新聞 7月18日号

全国初 ふるさと納税返礼品にクルーズ旅行

日本におけるクルーズ人口を拡大させる取組

新たなクルーズ顧客の創出を図るため、平成28年3月より全国ではじめてクルーズ旅行をふるさと納税返礼品として取り扱いを開始

平成28年2月18日
日本産経新聞



ふるさと納税で
豪華船クルーズ

日南市が返礼

宮崎県日南市は、ふるさと納税の寄付者に贈る返礼品に、クルーズ船での旅行券を加える。同市の油津港を昨年改修し、クルーズ船の寄港が増えたことから発案した。3月1日から受け付けを始める。

市によると、60万円以上の寄付をすると、日本最大級の客船「飛鳥II」や写真など大型クルーズ船で4〜8日間、主に国内の港を巡る旅行券がもらえる。複数のコースがあるが、発着港には神戸市や横浜市を想定し、油津港に必ず寄港する。韓国・釜山や鹿児島県、高知県を巡るコースもある。詳細が決まり次第、日南市のホームページに掲載する。

油津港周辺は、映画「男はつらいよ」のロケ地になった堀川運河など昔ながらの町並みが人気を集めており、市の担当者は「日南を訪れるきっかけにしてほしい」と期待を込める。

問い合わせは日南市総務課（☎0987・31・1113）。

納税者数実績 H28.10.25現在

寄港日	クルーズ船名	納税者数
5/23	飛鳥II	2人
7/16	飛鳥II	2人
8/28	ダイヤモンド・プリンセス	7人
11/22	飛鳥II	3人

取材に応じる納税者：5/23飛鳥II

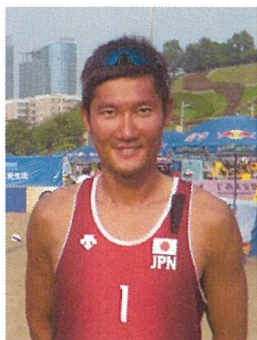


記者 朝日新聞

日本におけるクルーズ振興を図るための新たな取組

平成28年8月28日に油津港に寄港するクルーズ船では、大学生がクルーズを体験し、若い世代からの視点で将来のクルーズマーケットや観光地のあり方などを考える「スマート・クルーズ・アカデミー」と朝日健太郎参議院議員によるビーチバレーとのコラボを全国で初めて実施

若者を中心とした世代に新たなクルーズの楽しみ方を提案し、日本におけるクルーズマーケットの拡大に繋げる取組を提案



朝日健太郎参議院議員

元ビーチバレーボールオリンピック日本代表
NPO法人日本ビーチ文化振興協会理事長



第9期 スマート・クルーズ・アカデミー 2016年第2弾
 <横浜⇒釜山・鹿児島・油津・高知・清水⇒横浜>
7泊8日 「ダイヤモンド・プリンセス」
 PRINCESS CRUISES
 escape completely
 横浜 2016年8月24日(水)～8月31日(水)

エアドーム式テントの導入

港湾物流とクルーズ船受入れを両立させる取組

岸壁のおもてなしエリアにエアドーム式テントを2基購入し、これまで設営、撤去に必要な時間を3日から1日に大幅短縮



これまでの物産エリア風景



クルーズを取り巻く課題に挑む 日南市

1 日本におけるクルーズ人口を拡大させる取組

新たなクルーズ顧客の創出を図るため、本年3月1日より全国ではじめてクルーズ旅行をふるさと納税返礼品として取り扱いを開始

2 クルーズ船おことわりゼロ推進への取組

ビーチバレーボールフェスin日南など体験型地域交流イベントを開催することにより寄港地の新たな楽しみ方を提案することでクルーズ関係者に対し、観光やショッピング以外でも地元の協力や創意工夫により寄港地となる可能性を提示

3 港湾物流とクルーズ船受入れを両立させる取組

岸壁のおもてなしエリアにエアドーム式テントを購入し、これまで設営、撤去に必要な時間を3日から1日に短縮

事業概要

各地域の個性や強みを活かし、特色ある地域の成長を図るためには、官民が連携し、民間の事業活動等と官による基盤整備を一体的に行うことが必要です。このため、本事業では、地方公共団体が行う社会基盤整備について、民間の投資や活動と一体的に行うことを推進するための計画策定経費を支援します。

具体的な支援の内容は、民間の設備投資等と一体的に行うことにより、優れた効果の発現や効率性が期待できる国土交通省所管の基盤整備事業（道路、海岸、河川、港湾、都市公園、鉄道、空港等の公共土木施設）の事業化に向けた必要な検討経費です。

- (例) 基礎データ収集、需要予測、概略設計等
- なお、民間が実施する避難訓練や避難場所の確保等、地域の防災力向上に資する取組との連携により、災害時に機能が効果的に発揮できるような基盤整備に必要な検討経費も支援対象となります。
- (例) 地域の防災面の課題整理、施設の耐震機能・配置計画の検討等
- また、社会資本（市庁舎、公営住宅、学校、病院等の施設は除く）に再生可能エネルギーを導入する検討を行う場合には、その設備に必要な検討経費も支援対象となります。
- (例) 施設に必要な電力量の把握、発電設備（太陽光パネル等）の設置を伴う実証実験等
- また、官民連携事業をより効率的・効果的に推進するため、基本構想等の検討に加え、PPP/PFIの導入可能性及び具体的事業手法の検討経費についても支援対象となります。
- (例) PPP/PFIの導入可能性の検討（需要予測、概略設計含む）等

【配分先・補助率】

配分先：地方公共団体
(都道府県・市町村等)
補助率：1/2

注：公共土木施設には、市庁舎・公営住宅・学校・病院等の施設は含まれません。
(本調査費の対象外です)

H28年度実施事例

(1) 油津港におけるクルーズ船誘致に向けた基盤整備に関する調査

(実施主体：宮崎県)

・油津港において、大型クルーズ船航路による地域活性化を目的とし、官民が連携して実施しているインバウンド誘致活動や民間事業者の受入体制強化等の取組と合わせて、大型クルーズ船が安全に入港するための調査や岸壁延伸の概略設計等を行う。

社会資本整備

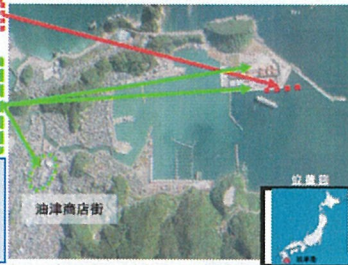
・岸壁整備（延伸）

民間の取組

- ・大型クルーズ船寄港
- ・観光ツアーの企画、シャトルバスの運行
- ・土産品の販売
- ・インバウンド誘致活動
- ・Wi-Fiの設置

【調査内容】

- ① 既存岸壁の延伸に向けた調査・概略設計
- ② 大型クルーズ船寄港に向けた航行安全対策に関する検討



平成28年度県は22万トンクラスの超大型クルーズ船入港の調査を実施



オアシス・オブ・ザ・シーズ

総トン数：225,282トン
全長：361m
全幅：65m
高さ：72m
旅客定員：5,400名
(最大定員：6,300名)
乗組員：2,160名

国土交通省 国土政策局 広域地方政策課 調整室 (官民連携基盤整備推進調査費 担当) TEL:03-5253-8360(直通) FAX:03-5253-1572

創 客 創 人
SOZAKU-SOJIN

高速道路の開通を見据えた日南市の10年後のまちづくり



北郷IC付近 道の駅構想

- ・H27年度調整
- ・東九州自動車道ラインの、日南市の北の玄関
- ・地域資源を活かしながら、交流人口を増加
- ・回遊の拠点として市全体の経済効果を生み出す玄関口

油津地区中心市街地活性化事業

- ・地域経済を発展させ、高齢社会に対応したコンパクトシティ
- ・商業集積ゾーン、居住推進ゾーン、観光推進ゾーン
- ・まちの顔となる魅力拠点を形成

事業期間 平成24年12月～平成29年3月
事業数 52事業
事業費 約38億円



多世代交流モール H27.11月完成



複合ビル H28.11月完成予定

油津港（大型クルーズ船寄港）

- ・宮崎県南部広域観光協議会の設立(H27.3)
- ・寄港地観光ツアーのエリア(片道90分圏内)拡大
- ・クルーズ船寄港地としての魅力向上(ランドツアーの多様化)



- ・クルーズ訪日観光客 H27 2.1万人(5回) → 35万人(100回)
- ・クルーズ訪日の宮崎県南部地域の経済効果
1回 5,600万円 × 100回 = 56億円
- ・市全体の観光客数 200万人(H27) → 250万人
- ・市全体の経済効果 31.8億円(H27) → 48.1億円

クルーズ船ツアーバス乗場(片道90分)
← 高速道整備前
← 高速道整備後

平成29年のクルーズ船寄港実績・予定

平成29年2月1日現在

No	寄港日	船名	寄港回数	総トン数	全長(m)	乗客定員(人)
					全幅(m)	
1	1月6日(金)	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	8回目	168,666	347.8 41.5	4,180
2	4月16日(日)	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	9回目	168,666	347.8 41.5	4,180
3	4月30日(日)	シルバー・シャドー	初	28,258	186.0 24.9	382
4	5月5日(金)	サファイア・プリンセス	初	115,875	290.0 37.5	2,670
5	5月10日(水)	サファイア・プリンセス	2回目	115,875	290.0 37.5	2,670
6	5月19日(金)	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	10回目	168,666	347.8 41.5	4,180
7	5月23日(火)	マリナー・オブ・ザ・シーズ	3回目	138,279	311.1 38.6	3,114
8	5月24日(水)	ダイヤモンド・プリンセス	3回目	115,906	290 37.5	2,700
9	6月4日(日)	飛鳥Ⅱ	22回目	50,142	240.9 29.6	872
10	6月20日(火)	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	11回目	168,666	347.8 41.5	4,180
11	7月15日(土)	飛鳥Ⅱ	23回目	50,142	240.9 29.6	872
12	7月23日(日)	ノルウェー جان・ジョイ	初	164,600	325.9 41.4	4,200
13	7月24日(月)	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	12回目	168,666	347.8 41.5	4,180

油津港の今後の課題



港湾物流との調整



陸上交通網の整備



人の検疫機能の整備